

成年
コミック

MEGASTORE
COMICS
NO.700

そして人妻は寝取られた。
YAKKURE あらくれ





そして人妻は 寝取られた。

Sosite Hitodsuma ha Netorareta.



篠宮さんの憂鬱

—005—

志津香の海

—043—

川の冷たさは春の訪れ 起春

—081—

川の冷たさは春の訪れ 承春

—107—

川の冷たさは春の訪れ 転春

—133—

川の冷たさは春の訪れ 結春

—157—

株式会社温乳出版
ぬるちち
会議室



篠宮さんの憂鬱

Shinomiya san
no Yuuutsu



田丸金
激動の単行
小豆売のから会社を興し
平成が終わると共に惜しまれたかの老現

これで
納品しちゃって
るんだろ…?!



すべてわたしの責任です…っ

わ…わたしに行かせてくださいっ！

まずは本人に直接謝罪が最優先かと

田万珠興業の実権は会長にあります



こういうときのための彼だ

鳶山を…

いるだろうウチには伝説の鳶山とびやまが

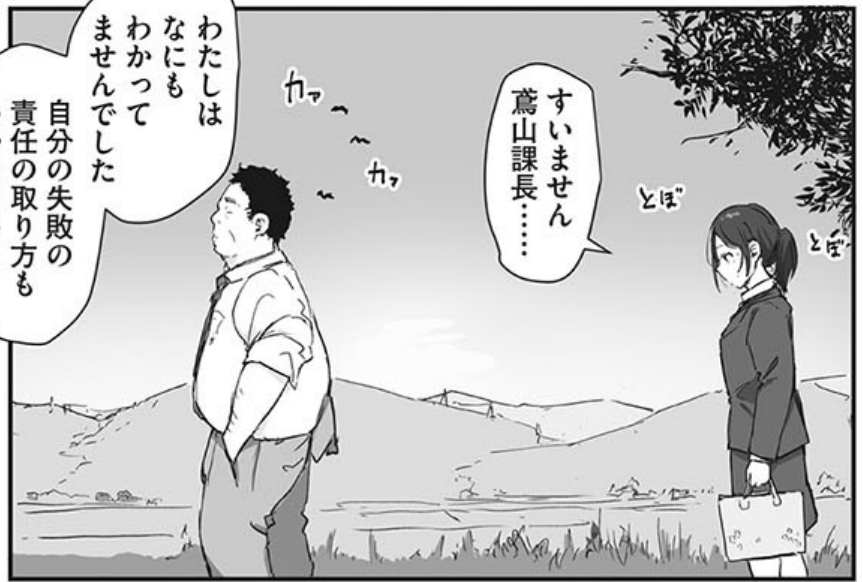
人付き合っても避けているらしくアポ取るのも難しいかもしれません

田万珠興業の田丸たまる会長は都会の生活に飽き今は山荘で半ば隠居生活をしていると聞きます





泣くんじゃ
ねえよ
鬱陶しい



わたしは
なにも
わかって
ませんで
した
自分の失敗の
責任の取り方も
わからない…

すみません
鳶山課長…



社長がどうして
鳶山課長を
選んだのか…

『伝説の鳶山』
という由来

ちよつとだけ
わかったような
気がした



ず…ずびま
ぜん…



だから今は
鳶山課長を
信用して
みようと思う

はい

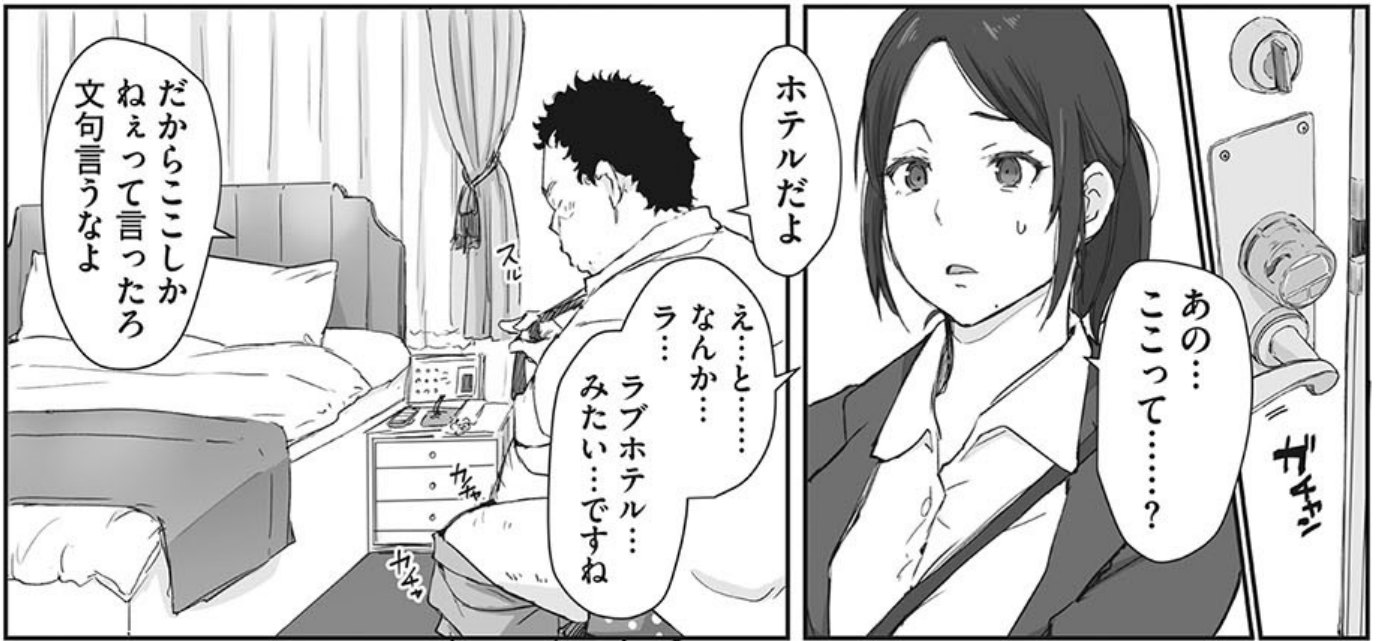
近くで
泊まれる
ところなんて
ここしかねえ
からな

しょうがねえから
今日は一泊して
朝一で田万珠会長の
別荘に向かうぞ



鳶山課長には
たしかに
わたしと違う物が
見えているみたいだ

こんなど田舎じゃ
もう終電に
間に合わねーな



だからここしか
ねえって言ったろ
文句言うなよ

ホテルだよ

え…と……
なんか……
ラ……
ラブホテル……
みたい……ですね

あの……
ここって……？

ガキッ



あの……じゃあ
わたし……

別の部屋を
取ってきます……

あー疲れた
経費だったのに
きつたねえラブホ
しかねえとは

ボクッ

ふかんだあ

ふい



え……そんな……
困ります……

あたりめえだろ
明日の朝
金払うまで
開かねえよ

あれ……？

ガキ

ガキ

注意



鷲山課長の
言つとおりだ…

こんなことに
なってるのは
全部自分の責任
なんだから…

おれは
おれは
おれは



そんなことより
明日のこと
心配したらどうだ

困りますとか
知らねえよ

篠宮が勝手に
ここまでついて
きたんだろ

う……
はい……



わたしの
責任の取り方を
見つけたいからだ…

えっ!!
おれは困るわけだ…
おれは困るわけだ…
おれは困るわけだ…
おれは困るわけだ…
おれは困るわけだ…
おれは困るわけだ…

無理言つて
ついてきたのは
鷲山課長の
仕事と

すみません
今日、行けなかったまじき
キャンセルで…は
おれは困るわけだ…



今のわたしに
何ができるのか
わからないけど

今日の17時
リリちゃんを
子おしんを
おれは困るわけだ…



わ…わたし
もうどうして
償っていいか…



も…っ
申し訳ありません…!



ああ
そうだよ……
お前のせいで
俺の人生の楽しみ半分
終わっちゃまったよ…

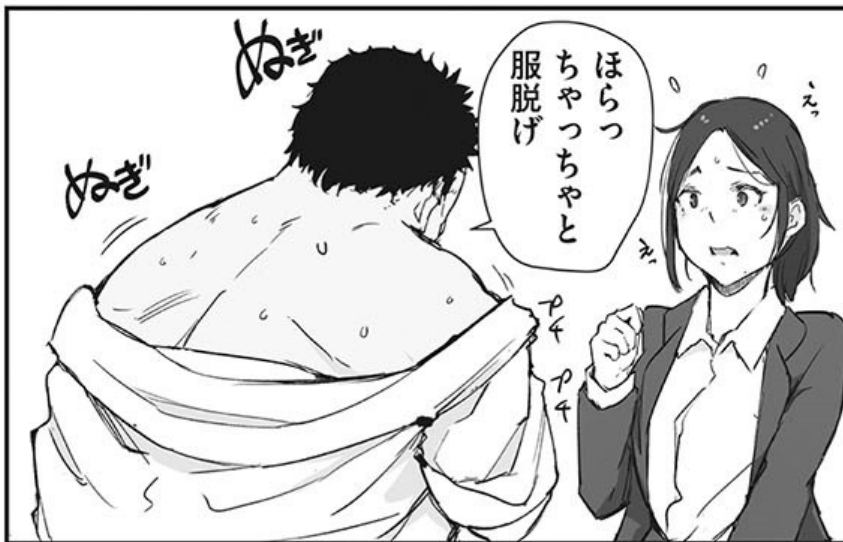
え……
そんな大事な
用事が…!!

あーあ
何でよりもよって
今日なんだよ…



あ…
今日何か
ご予定が
あったんですか?

おれは困るわけだ…





このまま
田万珠興業に
契約切られたら
何人リストラ
されると思う？

責任取るとか
償うとか
口だけで

そんな覚悟も
ねえのかって
言ってるんだよ



わかってるよ



鳶山課長…
何を言ってるか
わかって
るんですか…っ？

む…っ
無理ですっ



やっぱ
何もできねえのな

…そ
んな…
ことは…



まあ明日謝るのは
オレなんだけどな
で失敗したら
まっさきにオレの
首が切られるわけだ



篠宮みたいなの
エリートは
そんな心配
しねえか

そんなこと…



いま
篠宮ができることは
俺とセックス
するくらい
なんだよ

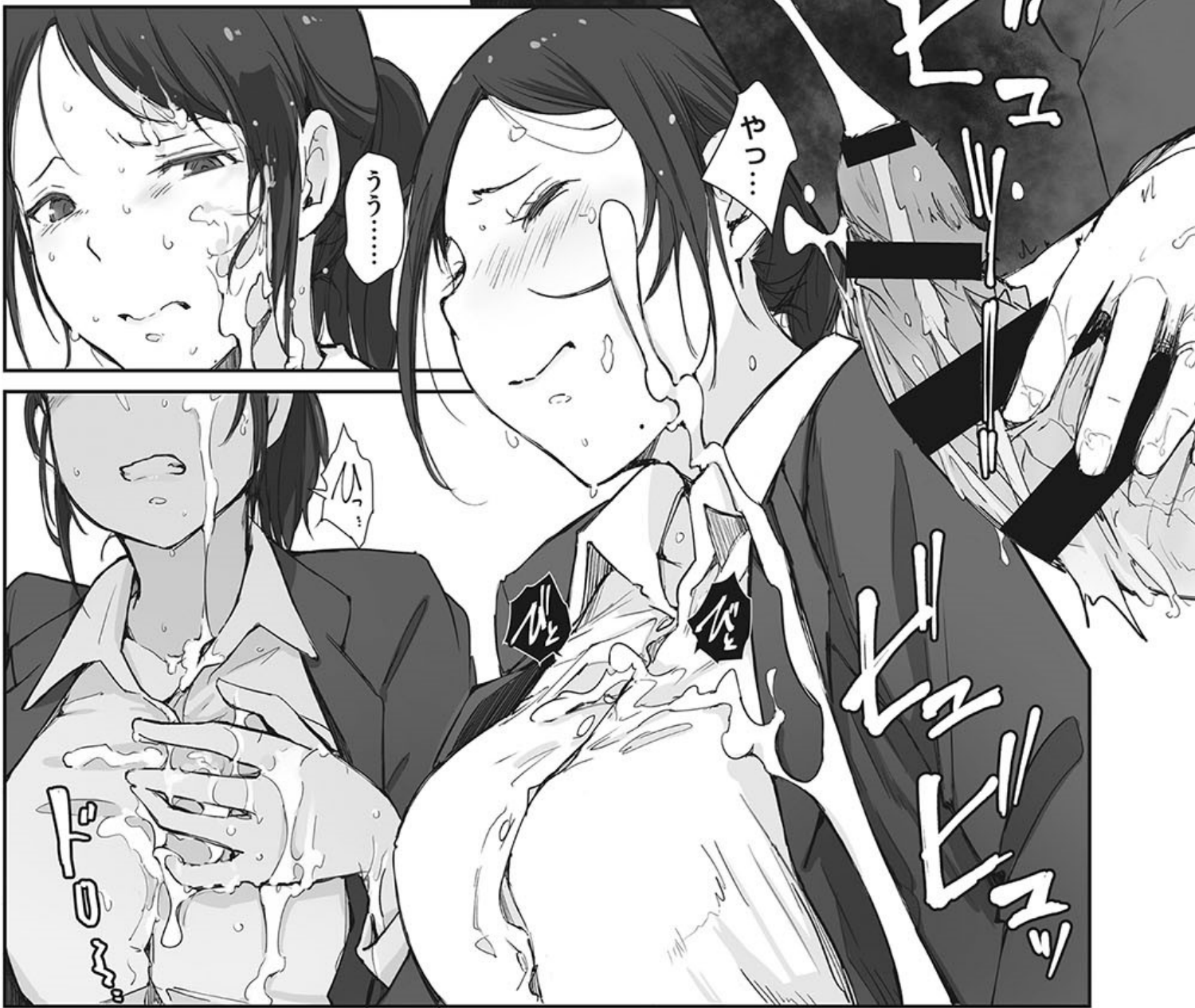


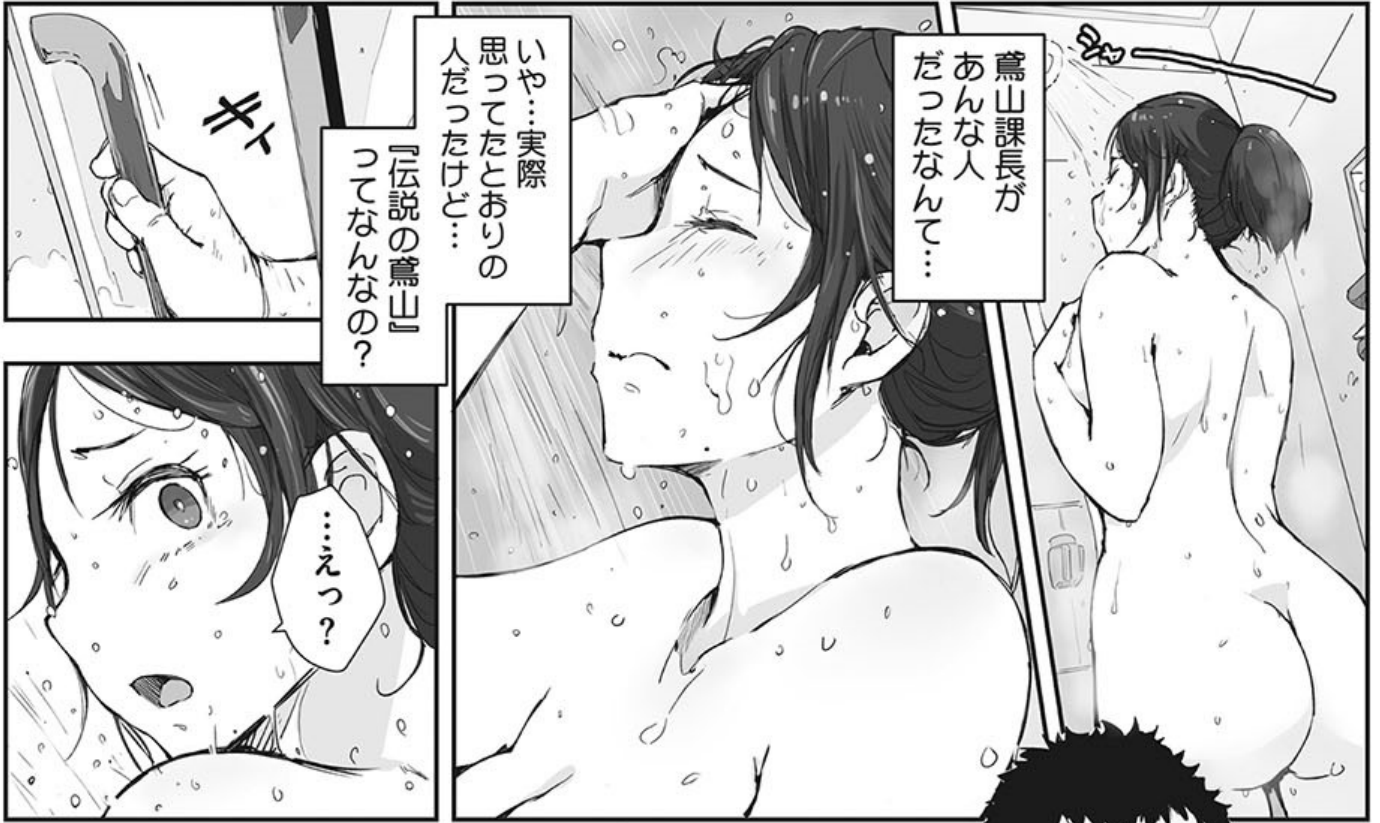
じゃ
セックスだ！











鷲山課長が
あんな人
だったなんて…

いや…実際
思ってたとおりの
人だったけど…

『伝説の鷲山』
ってなんなの？



…えっ？



はー

な…なんで
入ってくるんですか!!

ラブホの
風呂なんて
ふたりで
入るもんだぜ…

わたし
出ます…っ

いいえ
おなじです

こんな
広いだから
いいだろ別に

まっ
待って
待って
もう一回頼むよ

はあっ？

一回射精した
だけじゃ
足りねえんだよ

3P

3P

3P

3P





うう...
わかり
ましたよ

ほんとに
それだけ
ですからね...



く...口も
使ってくれよ



ええー...
それくらい
いいだろ
手コキじゃ
射精しても
スツキリ
しねえんだよ



わたしは
そのサポート
として...
ごきげんようを...

社長が信頼して
鷲山課長にこの
仕事を任せられたのなら



今のわたしには
こんなことしか
できない...











なっなに考えて
るんですか…っ

鷲山課長…っ！

なんぞ…っ

入れないって
言ったじゃ…っ



だ…っ

あーっ！

だん…っ

ため…っ

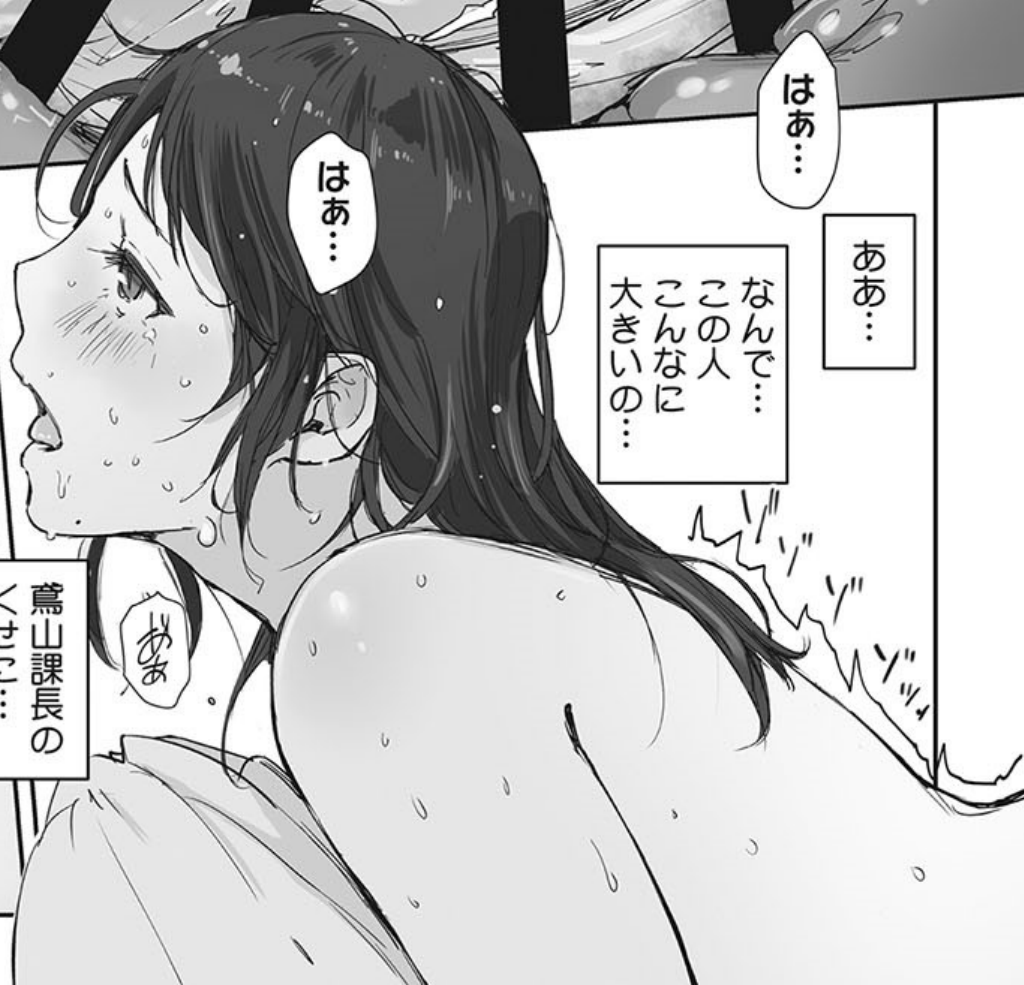
やま…

か…



ちよう…ん
抜いて…

…くだ…せ…



鷺山課長の
ノセ...

おせいの
おじ...

奥まで...
入ってる

なんで...
この人
こんなに
大きいの...

ああ...

はあ...

はあ...



だめ…なのお

だめえ…

だめ…

篠宮あ…

き…っ
気持ちいいぞ

やだ…

なんでわたし

鳶山課長と…
こんなこと…に

あ…

あ…

んっ



さっきの...
絶対...変に
思われてる...

ちゃんご
誤解を...
解かなきゃ...

あ...っ
はやと...さん



んっ...
んっ...
んっ...

んっ...
あ...ん



出ないのか
篠宮

で...っ
出れる
わけ...





アッアッ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



あ
やだ
どうして!?

あ
どうしてわたし
気持ちよく
なってるの?

あ
おかしいでしょ
はやとさんじゃ
ないの...っ

あ
まじっ
まじっ...っ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ



やだ
やだ

いきたくないっ

あ...

うわっ

うわ

うわ

うわ

うわ



ああ
しのみや
いくぞ

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ





もし…もし
はやとさん…
どう…
したの…?

え…
さっき…?

…あ
むし…っ
虫がね…いて
びっくり
しちゃって…

も…もう
大丈夫…
うん…とって
もらったから
…ごめんね

うん…じゃあ
おやすみ…
愛してるよ
はやとさん…





旦那のほうはもういいのか？

た...たぶん大丈夫...ですけど

あ...あ...もうあんなになってる...

よかったなバレてなくて

ま...まだ...するんですか...

当たり前だろ

びん

びん



あ...あ...またナマで...

...あんっ

ヤレるだけヤツとかねえと...もったいねえから...

つな

ぬちゃ



なんで今日は
こんなに
感じるの…

や…だっ
イキたくないの

鷲山課長
なのに…

はやと
さんより
大きいから？
固いから…？

また
イッちゃっ…っ

気持ちいいの
…だめえっ

だめっ

鷲山課長…っ
イッちゃっ

イッちゃっ
イッちゃっのおっ

あゝ
イッ
あゝ





完

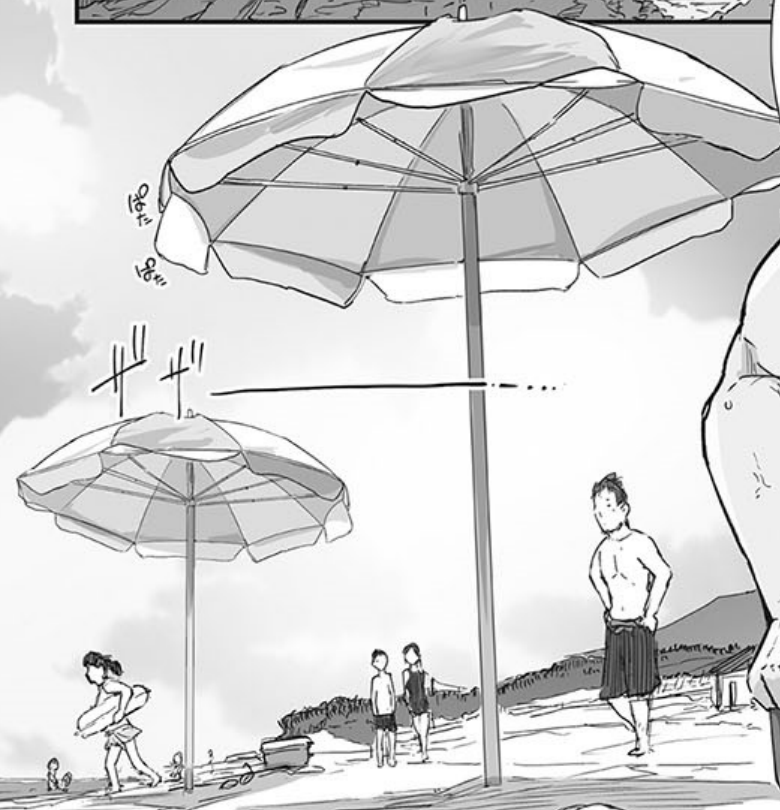






ふー

できましたよ
奥さん



ああ
ありがとうございます
ございます

志津香の海





帰るとき
声をかけてください
パラソルの回収も
こっちでやるんで

はい

ふー

あつ…
あとウチの2階
民宿やってるんで
宿泊も
できますから…

あはい
でも今日は
日帰りなんで

ゴッソリ

おかあさん

はい

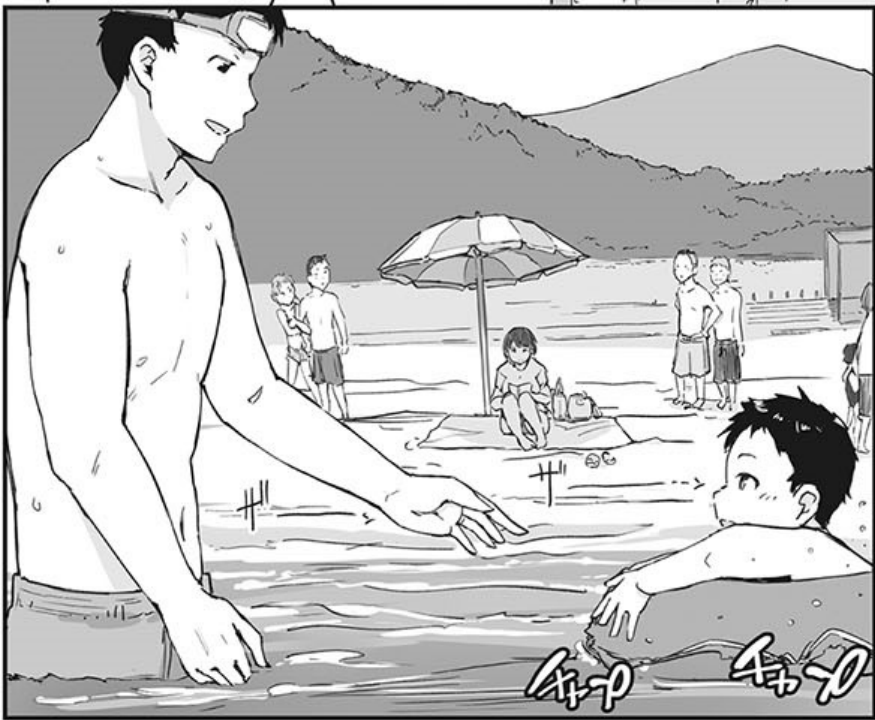
アッ…

おはよう

ンガ…

ゆき

ゆき







ガヤ

ガヤ

あわてないで
たっくん

なる

たっくん

かき氷



ちゅっ
たっくん!?

お母さん
海行こー!

お母さん
全然遊んでないよ

わかったからっ

もう服
引っ張っちゃ
だめだっ

お母さん
たっくん
たっくん

ガヤ

いーん



え？

たん...
お母さん
恥かしい...

ほんと
すごいですなあ



いやあ...
あはは
どうも

ああ...っ
いや
あんな
きれいな人が
奥さんなんて
旦那さんが
羨ましいなど



あ...いえ
車なんで...

ああ
それなら...



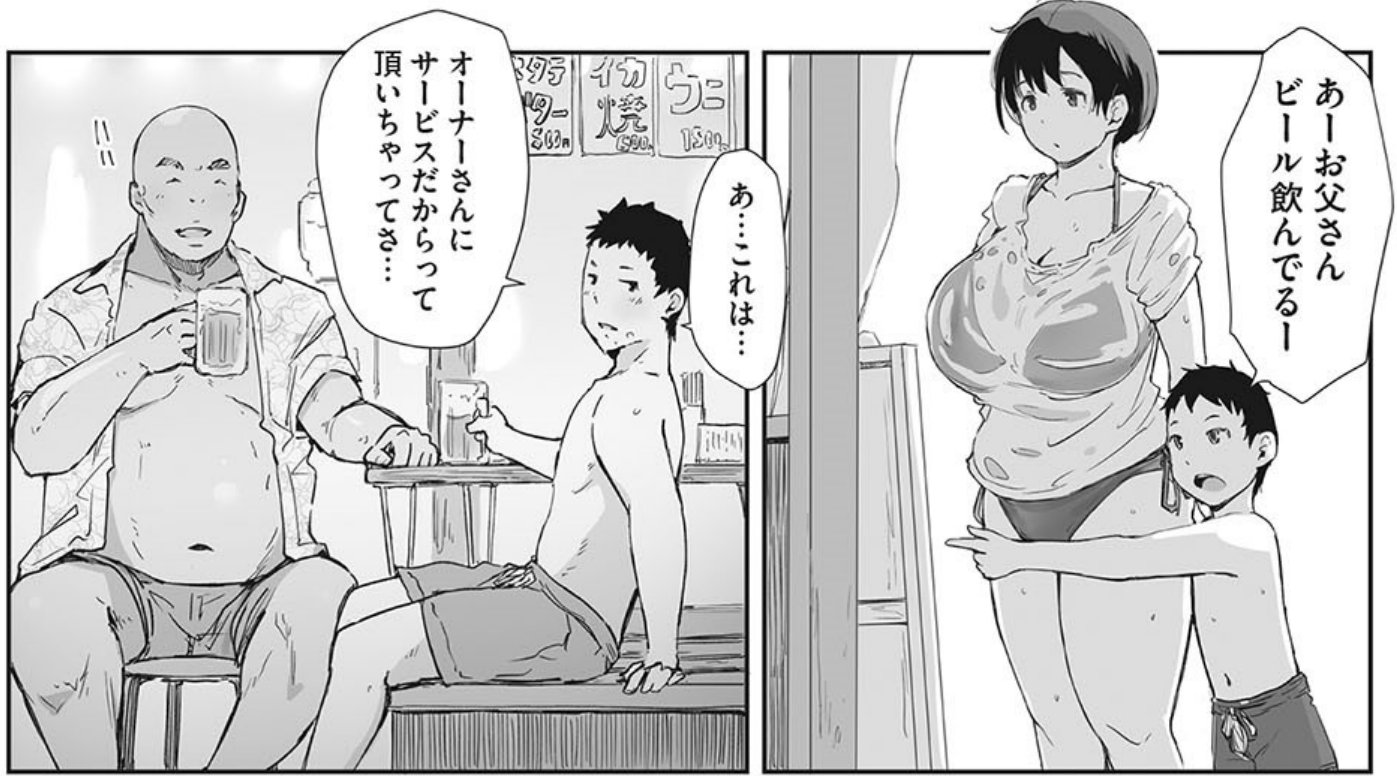
旦那さん
よかったら
一杯どうぞ

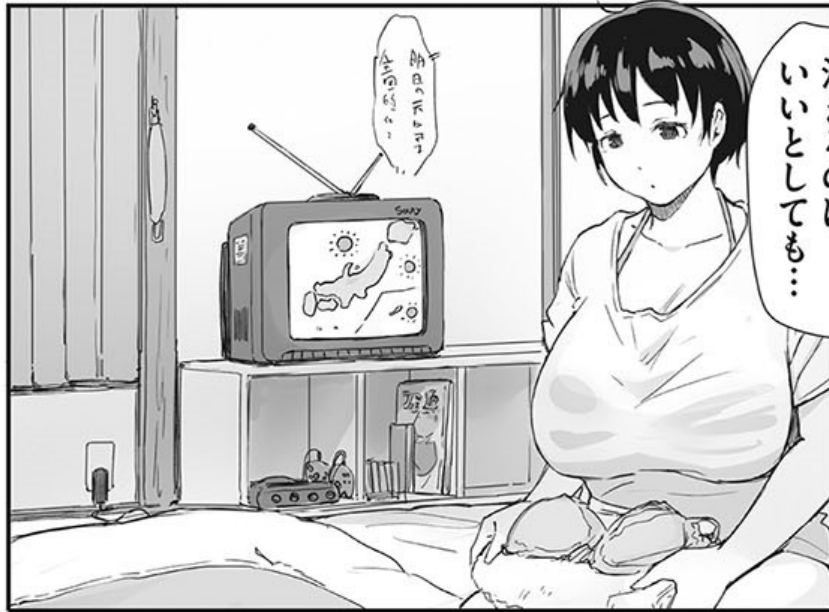
サービス
です

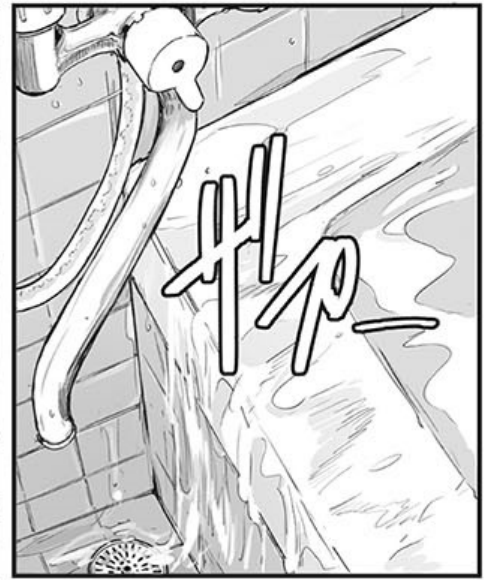
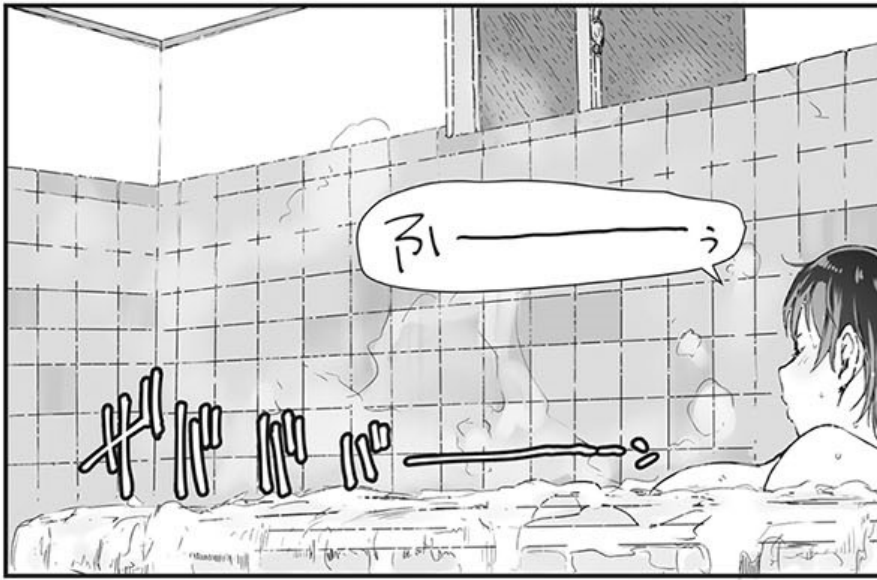


よし...
やっちやうか

...?











エヘ

すすいません
貸し切りだつて
言つたので…

誰も
いないと
思つて…

ごめんなさい
こんなはしたない
こんな格好で…

おや…

ああ
いえいえ
アヒッ
ぜんぜん
気にしないで
ください

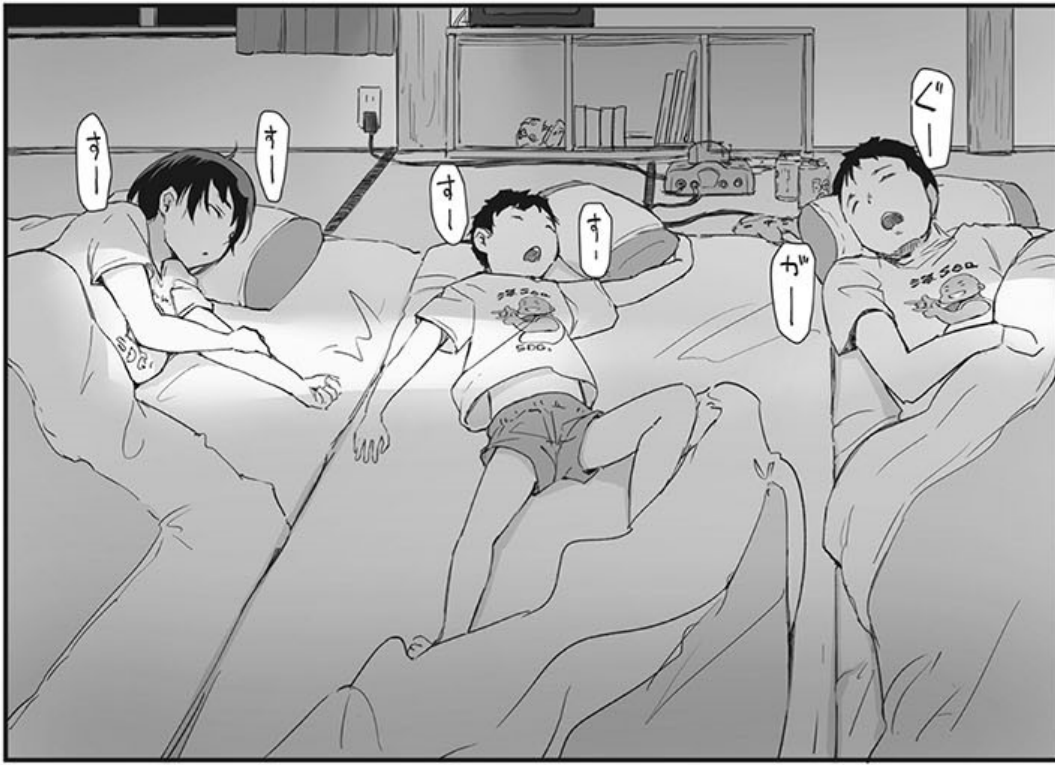
あつああ…
そのTシャツ
一番大きいやつ
なんだけど
ちいさ…かつたかな

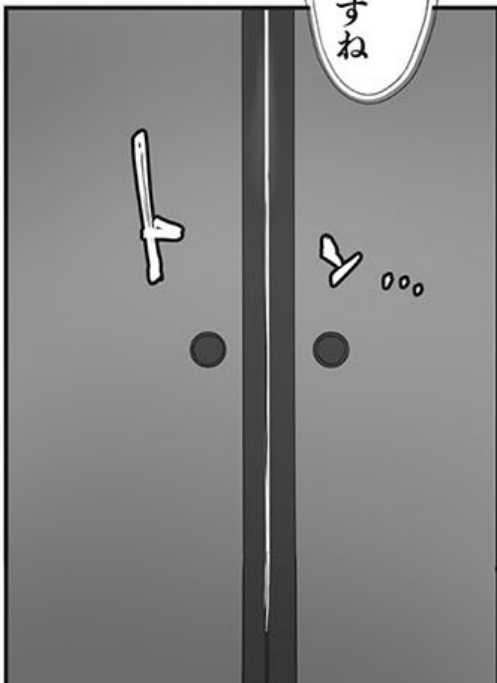
大丈夫です
パジャマ代わりなら
十分ですから

そ
それじゃ
おやすみ
なさい

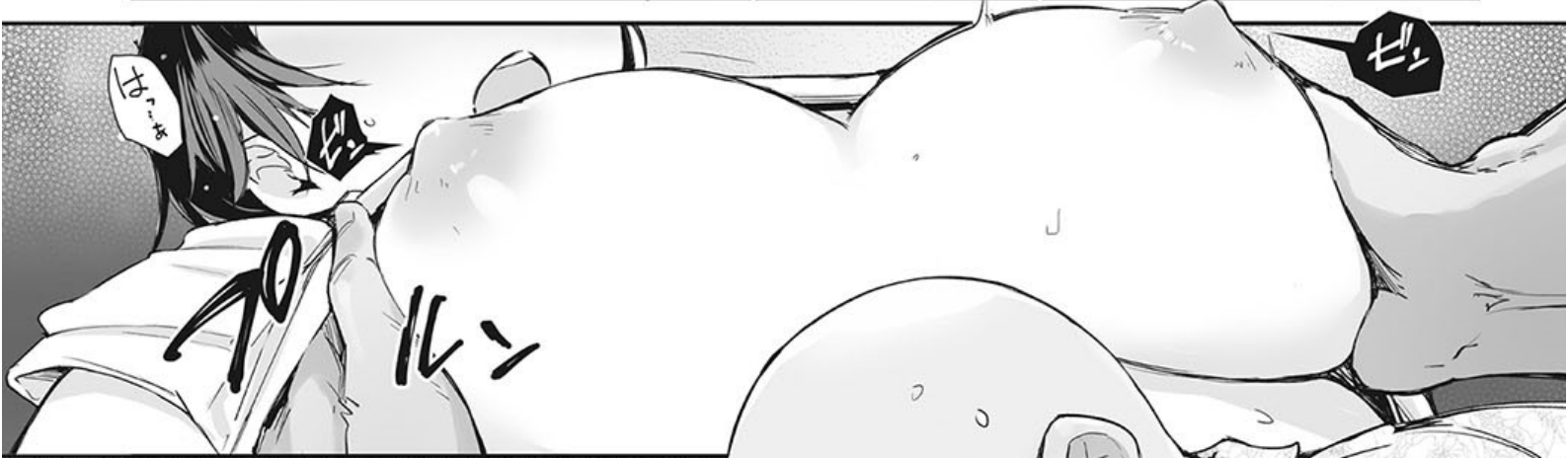


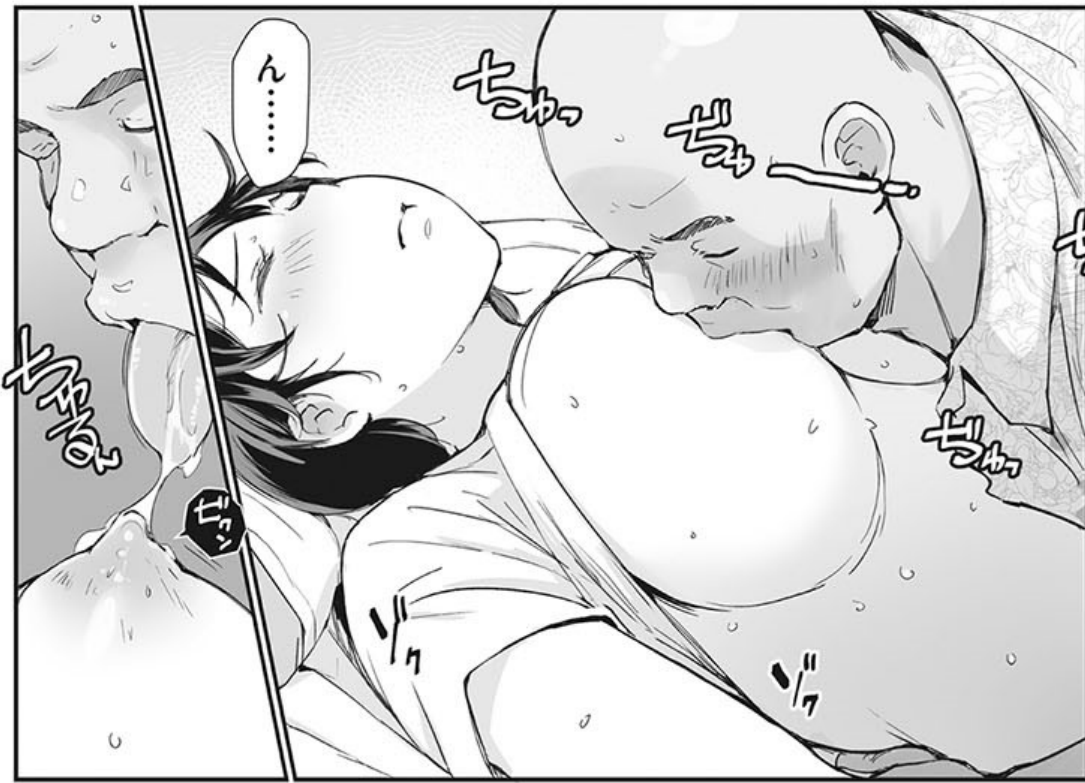




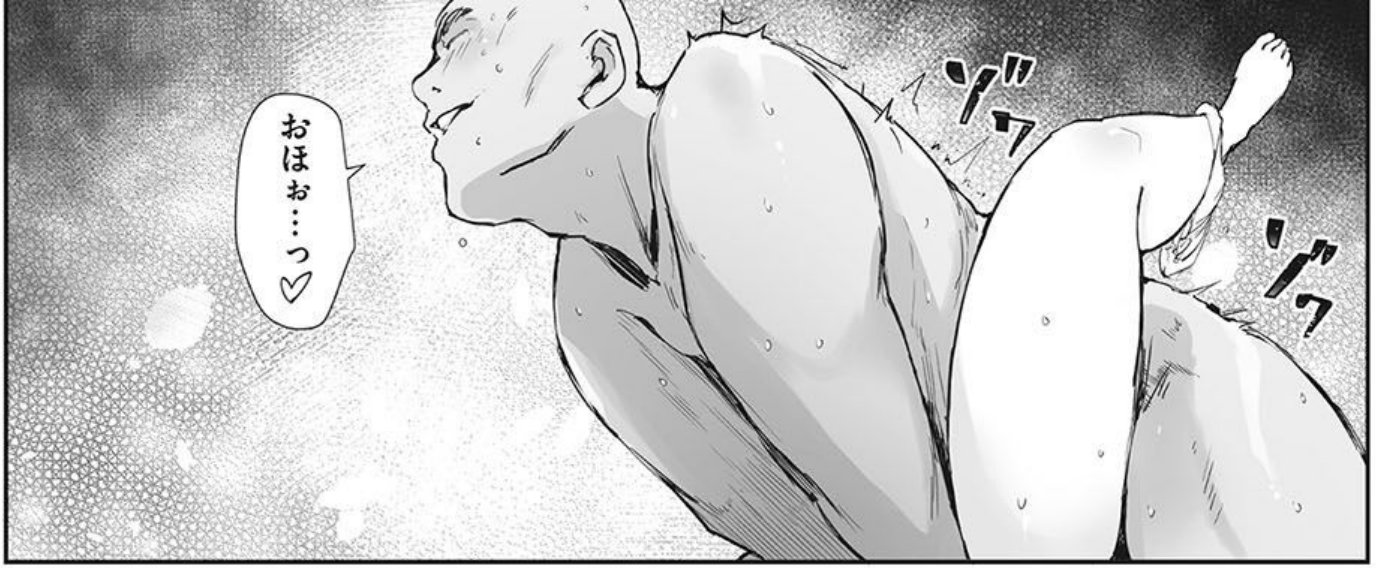


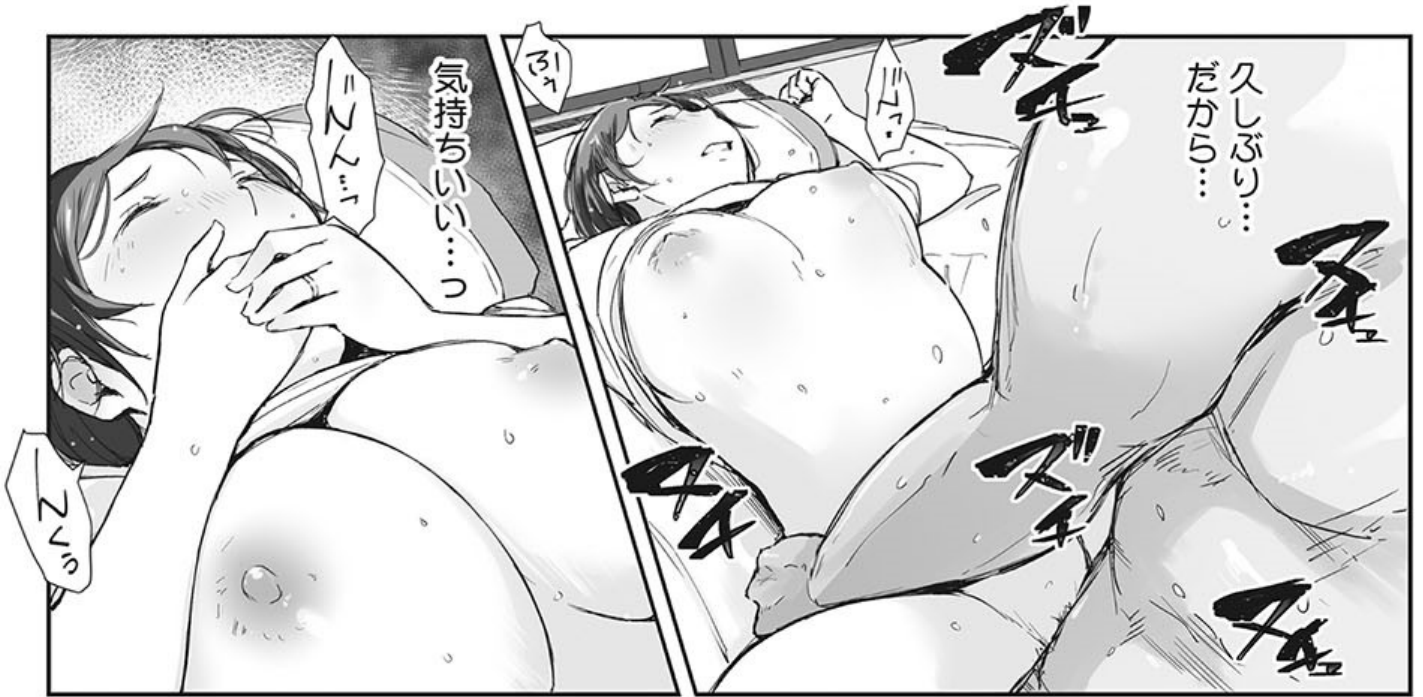












久しぶり...
だから...

気持ちいい...っ

31



待って...
たつみ...さん

もっ...
ゆっ...
ん

ん...
ん...
ん...
ん...
ん...

たつくん...
起きちゃ...
っ



あ...
す...
ん

ん...
ん...
ん...
ん...

たつみ...さん
いつもと...
ちが...
う

あ...
っ
イキ...
っ



ドクドク
ドクドク
ドクドク

奥さんっ

ズンズン
ズンズン
ズンズン
ズンズン
ズンズン







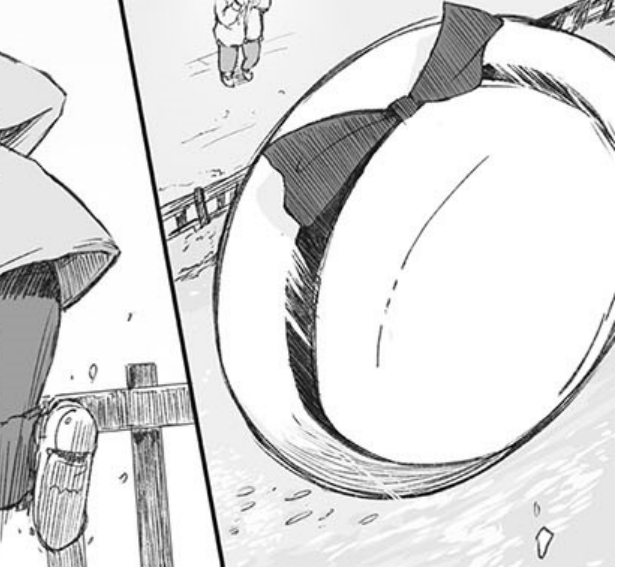
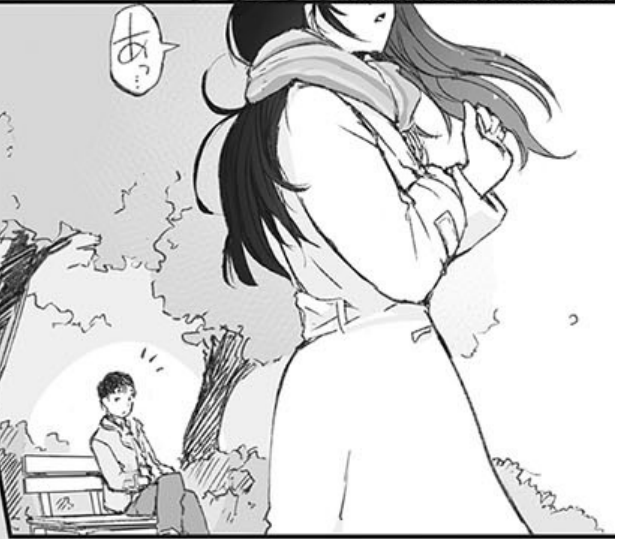














帽子
濡れてないですよ

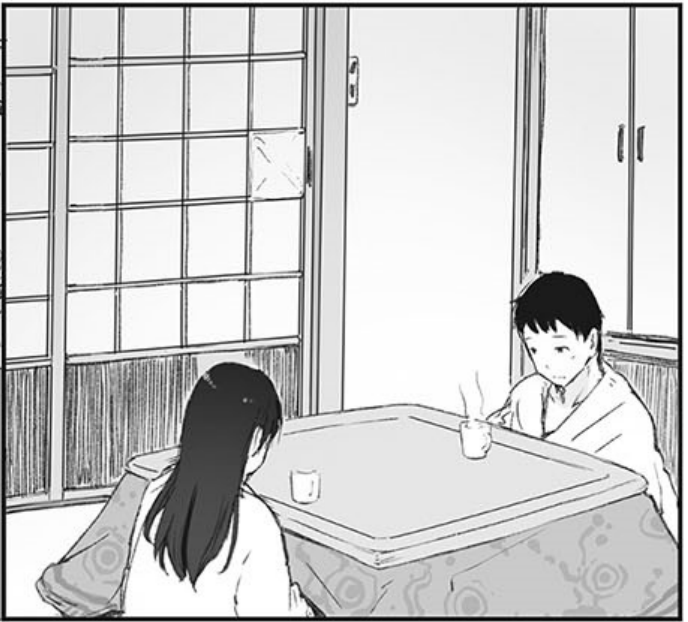




あ...
ありがとうございます

川の冷たさは
Kawa no tsumetasa wa
春の訪れ
Haru no otozure
起春







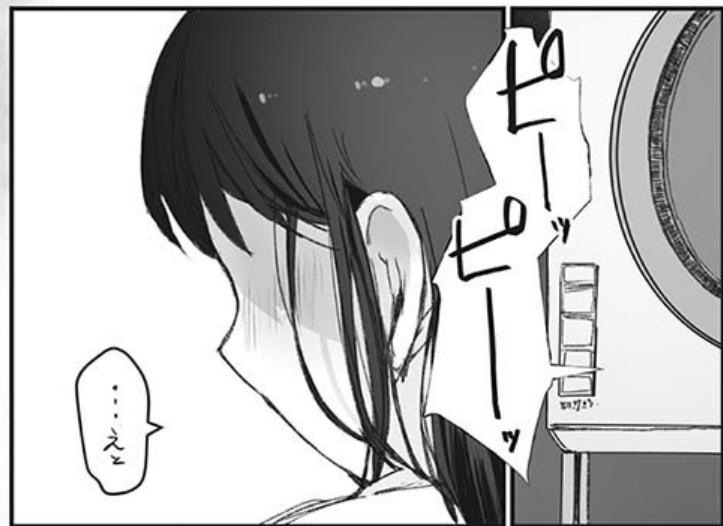
すいません
お邪魔しちゃって

いえ
そんな...

服...乾いた
みたいです



はい...



...えと



また...



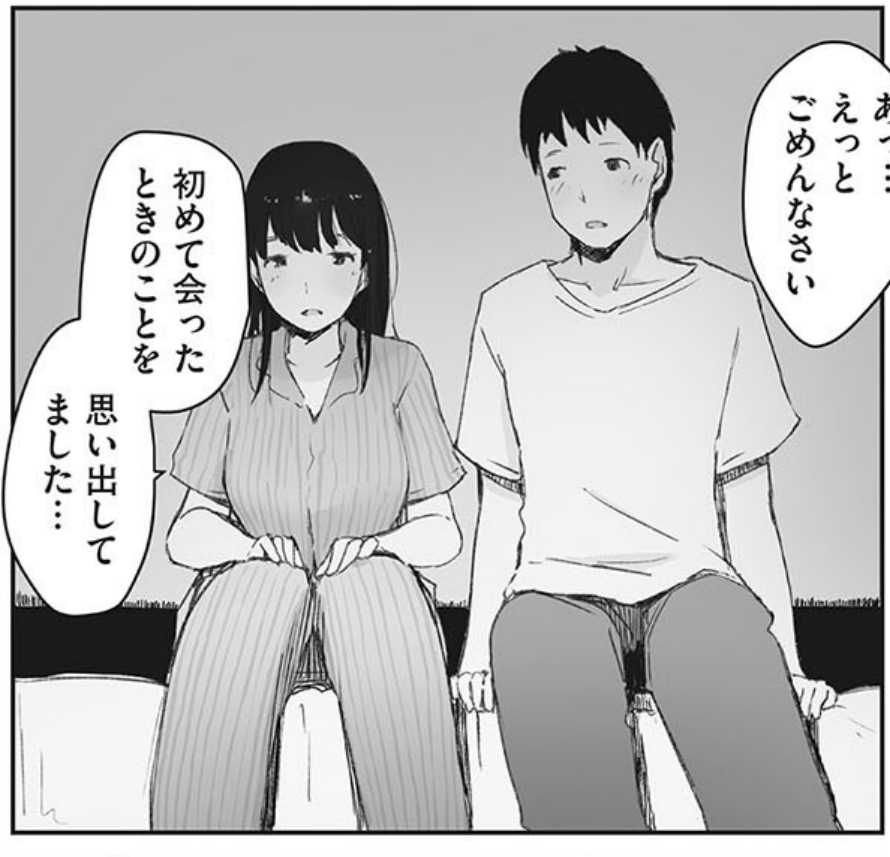
...



カラ
カラ

それじゃあ...
僕はこれで

は...はい











待っ...て

あ...

あ...の
もう...

誠司...さん

あ...

はー

はー

はー

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...





あ

はあ

...

あ

あ

ゆっくり...
挿れますね

...はあ

大丈夫
...です

あ



あ

あ

あ

あっ...あ

はあ

はあ

あ...ああ...

あ

あ

あ

あ

あ



せい...
さん...

冬花さんっ

はま...
冬花さん...

好きですっ

わたし...
ん...

アッ

グッ

グッ

グッ

アッ

グッ

グッ

アッ

グッ

グッ

グッ

グッ

アッ

アッ





冬花さん...

あの...

もう...

イキそう...です

ごめん
なさい...

早くて...

気持ち
良すぎて...

我慢...
できなくて

イツても
いい...です
か...?

ハァ

あ...

ははっ
ははっ

んっ

はっ...っ

ハァ







とても気持ちよかったです

いえ...
謝らないで

ごめんなさい...
いっちゃいました

あ...あい...
して...

あっ...
愛しています
誠司さん...



嬉しい

ずっと...
このまま.....

ずっと一緒に
いてください



僕も

愛しています



うん？
僕は仕事だよ



ちよっとまって
誠司さん
わたしも一緒に

じゃあ
行ってきます
冬花さん



だから
途中まで
誠司さんと
歩きたいなって

あの川沿いでね
桜が咲い
たんだって



はい

あなた



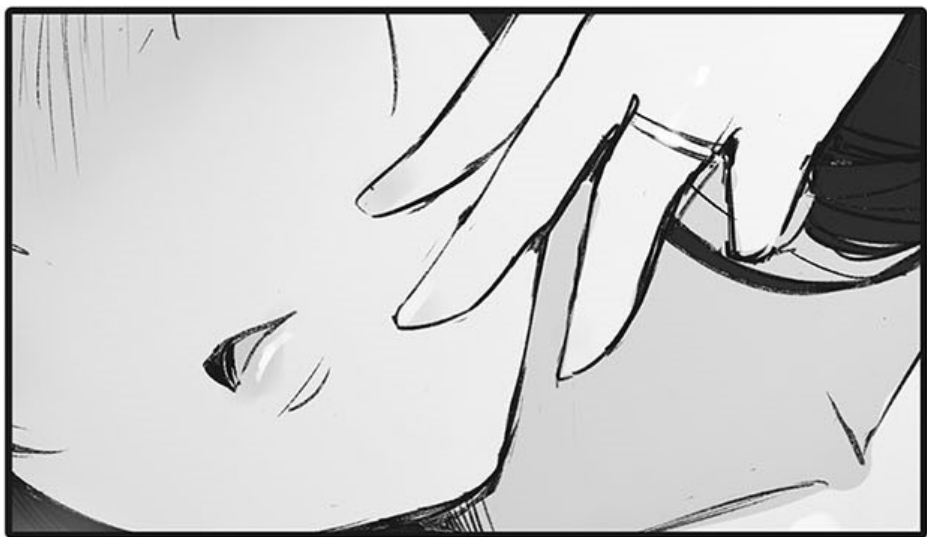
じゃあ
一緒に
行こうか

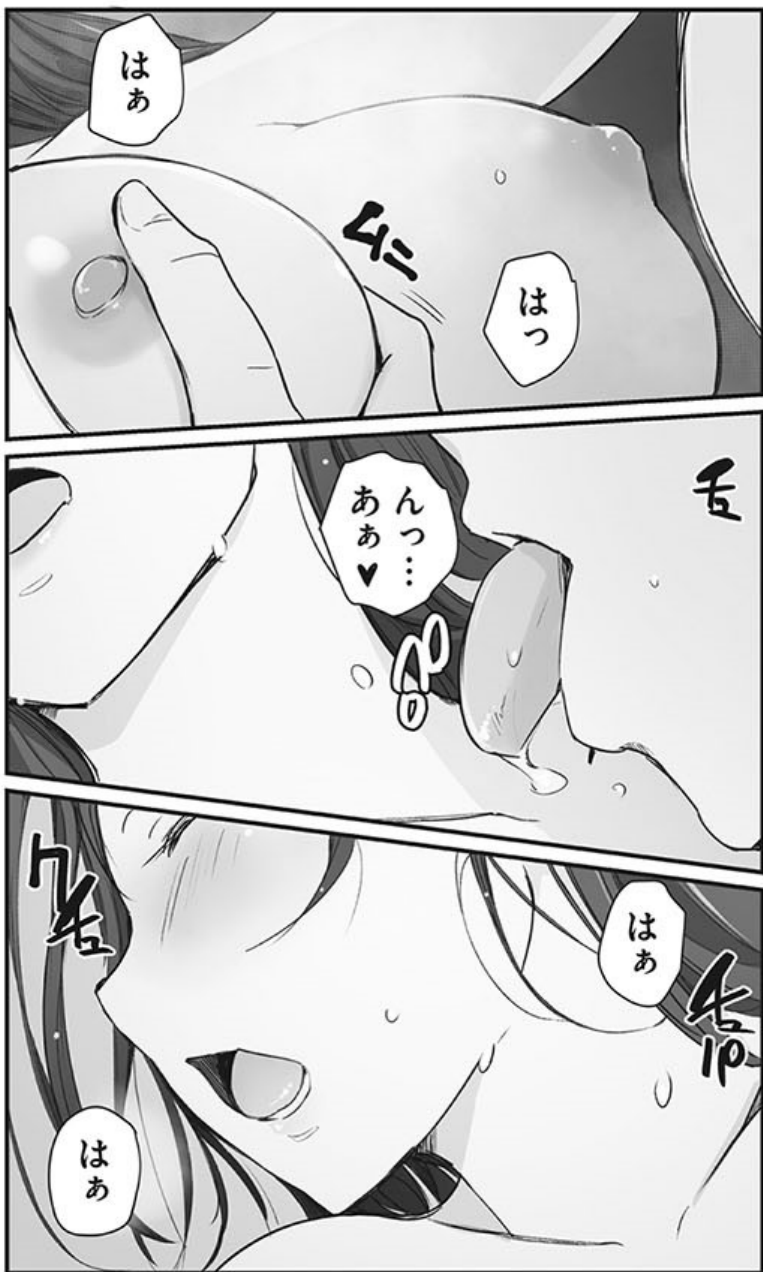


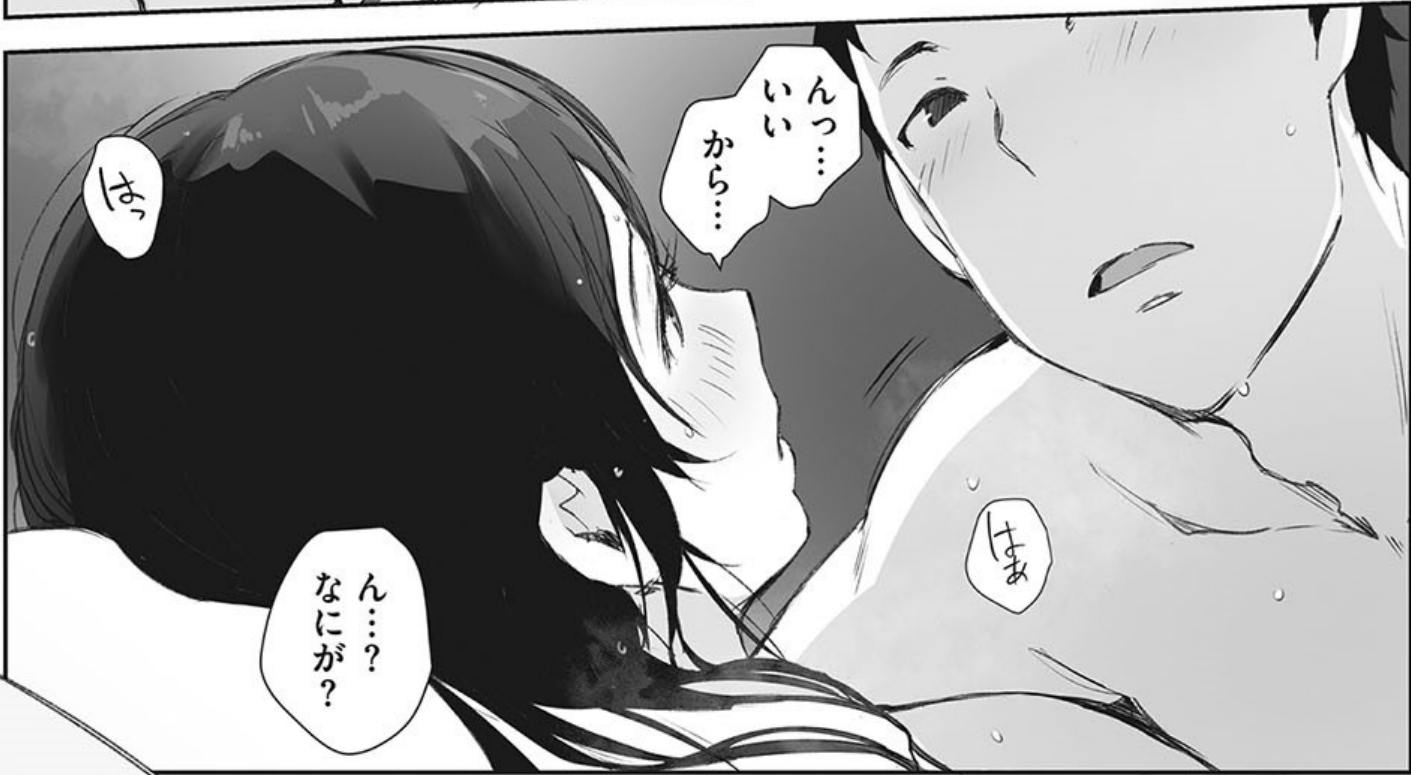
ああ
そうか

いいね











もう
挿れて

はやく...♡

♡

♡

♡

♡

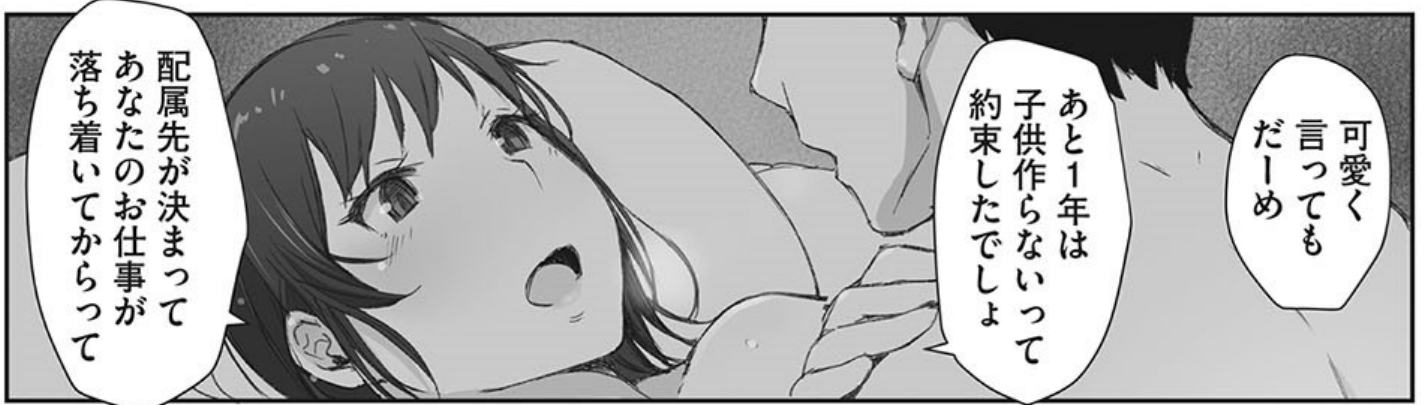
♡

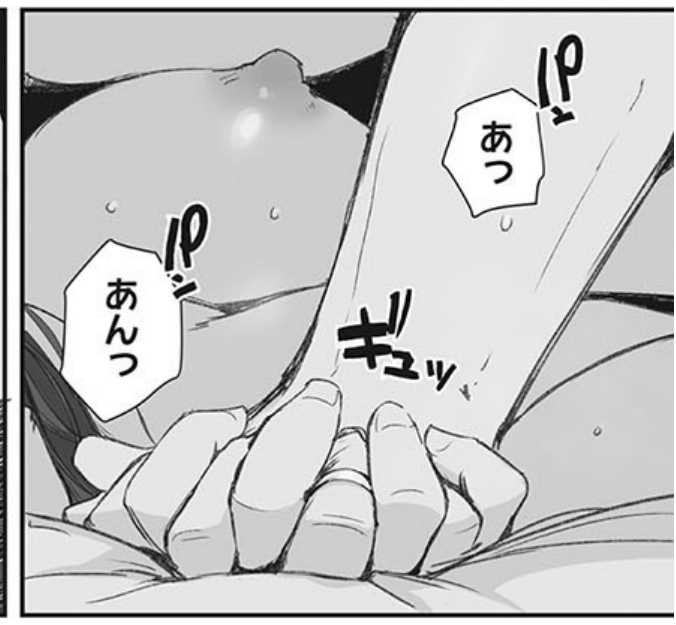
承春

川の冷たさは
春の訪れ

Kawa no tsumetasa wa

Haru no otozure







好きい

あなた...あ

大好き

気持ち
いいよあ



うん...
僕も...



...うんっ

うっ

5566



はあっ
もう...
イクよ

は

は

は

は

は



うん...

はー

気持ちよかった...

はー



あなた...

はー

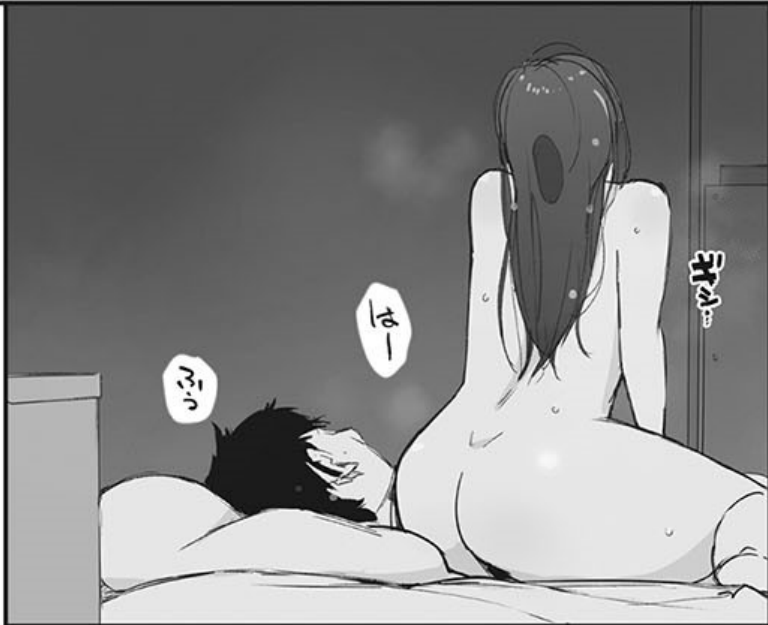
はー

気持ちよかった?

はー



くたば...



ふっ

はー

はー



よかった



やあかん

ふう

この家で
ずっと
誠司さんと
住みたいし

配属先：
希望の
ところにな
るといいね

うん…

くに

ふう

うん



もう
寝ちゃうの？

…

うん…

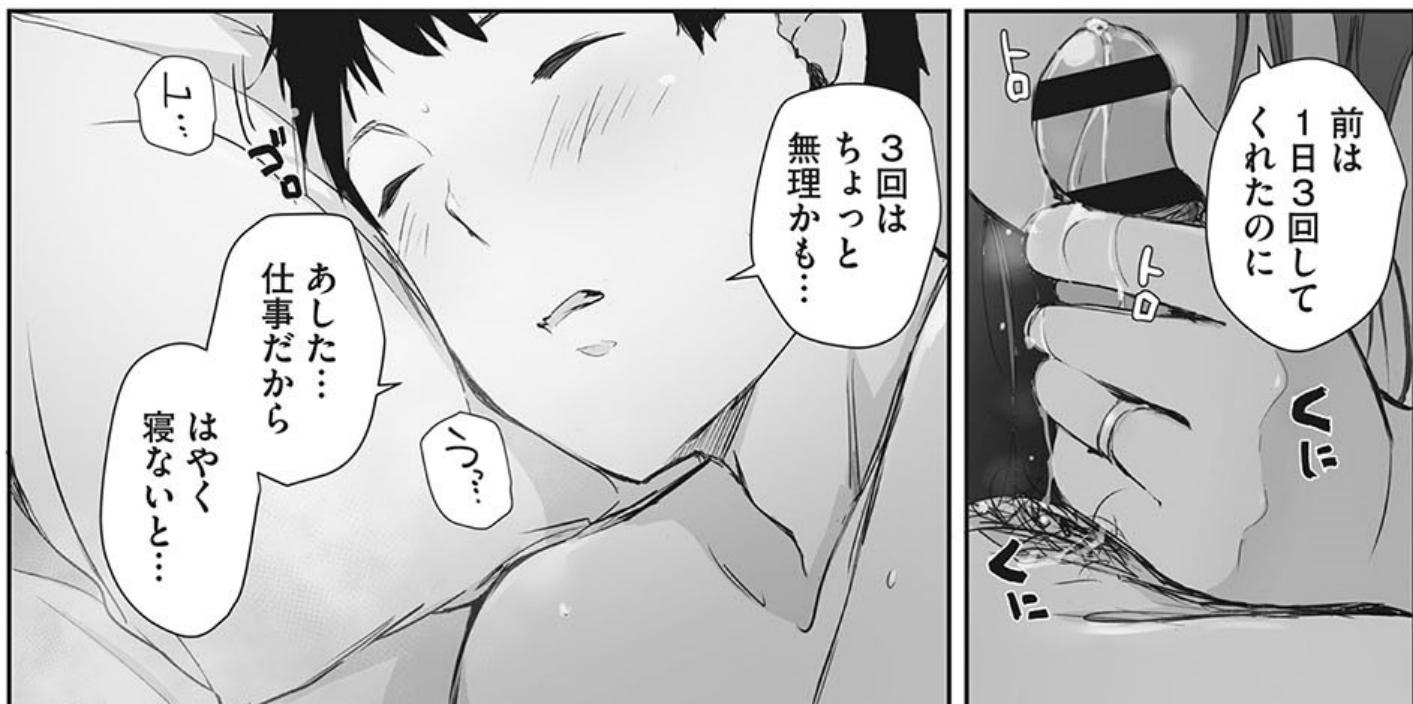
くに

ついて
いくけどね

もし…
遠くに
転勤に
なっても
しても

くに

くに



ト…

ゴ

あした…
仕事だから

はやく
寝ないと…

っ…

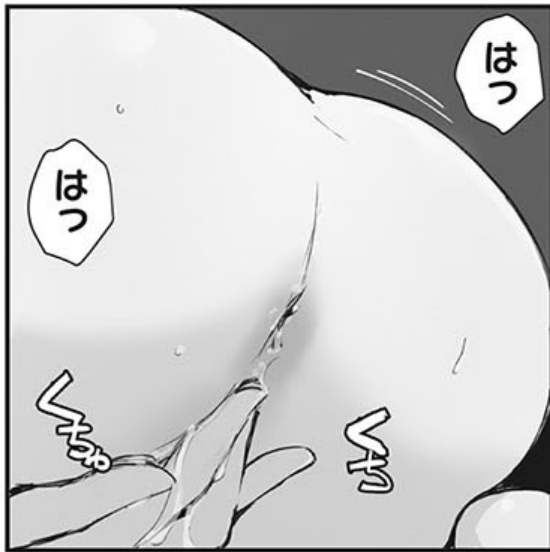
3回は
ちよっと
無理かも…

ト

前は
1日3回して
くれたのに

くに

くに





じゃあ挿れちゃいますね

カキッ
スル
スル

はっ...

はっ...

はっ...

はっ...

はあ

はあ

あ...

はあ

あなたは
なにも
しなくて
いいから...ね

えへ...♡
入っちゃった

カキッ

カキッ

はっ...

カキッ

はあ

はっ...

カキッ

はっ...





あつ

イクっ…

…っ

ツツツ

ツツツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ

ツツ

…っ

…っ

ツツ

ツツ

…っ

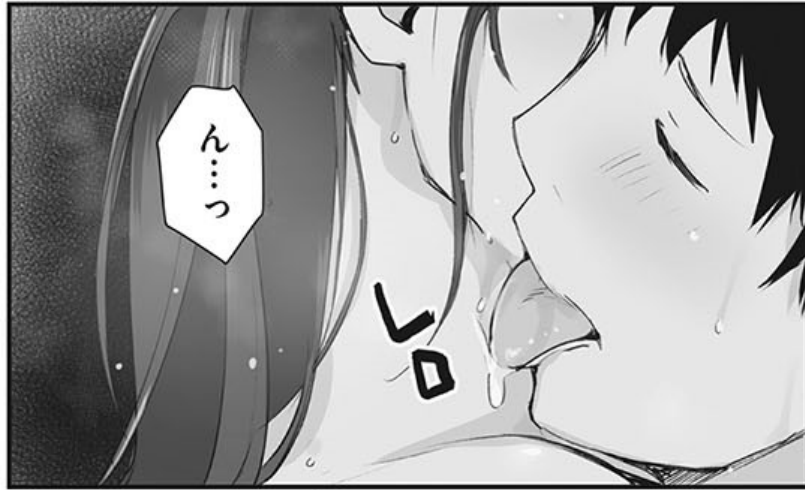
ツツ

…っ

ツツ

ツツ







はっ

はっ

はっ

はっ

はあ

はっ

はっ

はっ

はあ

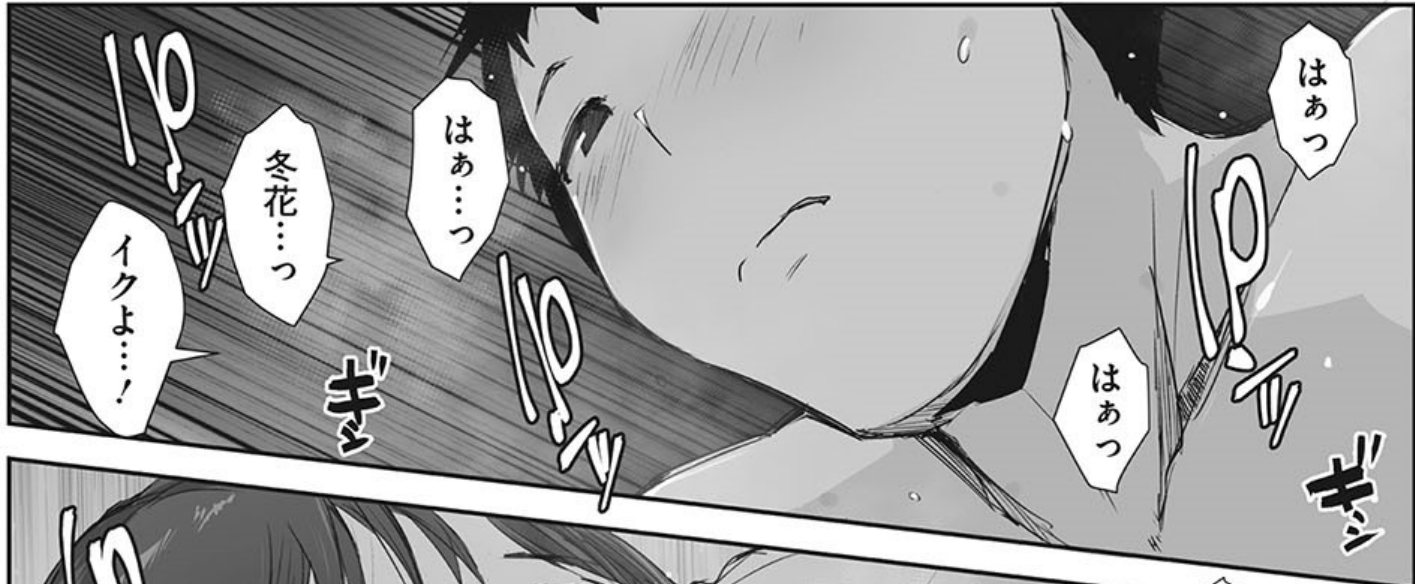
あっ

はっ

はあ

あんっ

はっ



はあっ

はあ…っ

冬花…っ

イクよ…!

ぎゅ

はあっ

ぎゅ



あっ

待って…

やだあ

もっとな
しゅ…っ

ぎゅ

はあ



え…っ

ごめん
イクね

あ…っ
無理…

く…っ

はあ

ぎゅ

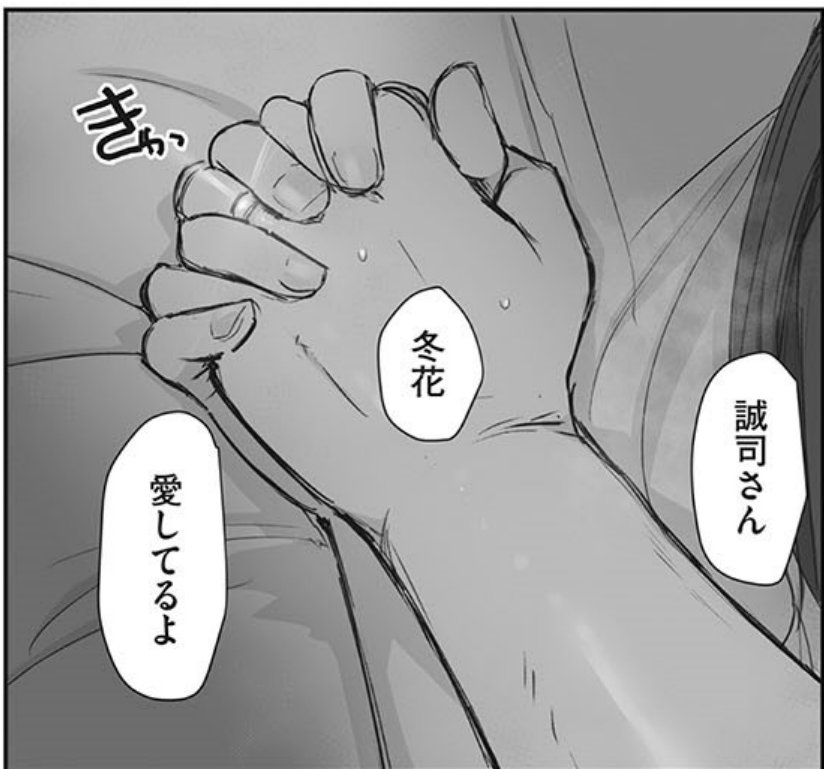
ぎゅ

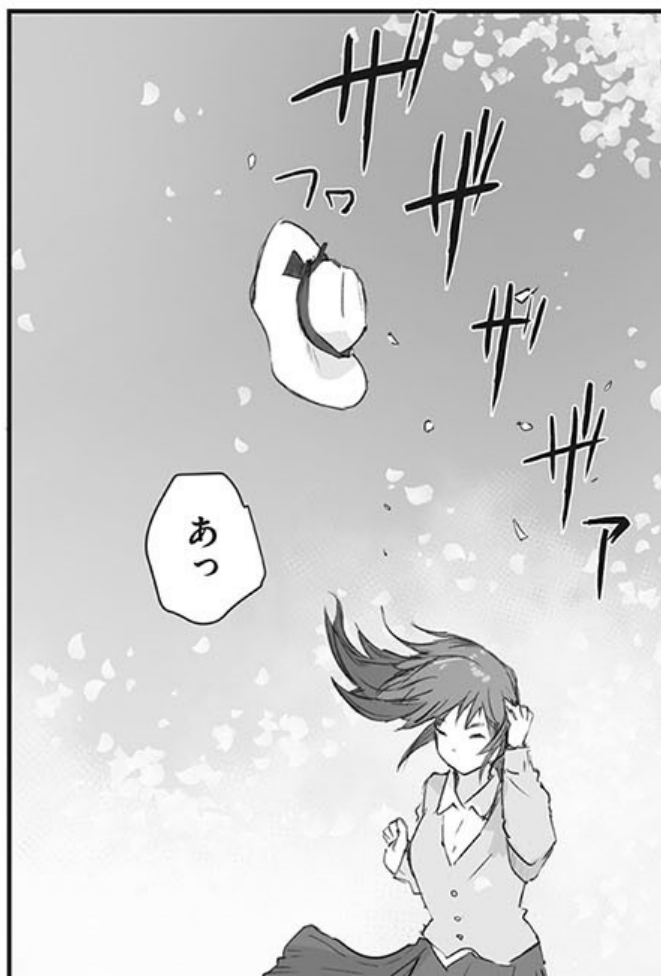
はあ

はあ

はあ

はあ









ゴウッ

ガ

ゴウッ

ガ

ゴウッ

いきなり知らない男の人を

家にあげるのはまずかったかな…

いや…でもしようがないよね

わたしが悪いんだもん

悪い人じゃなさそうだし



ガ

ふー

ゴ

ゴ

っ…!?



でも誠司さんと初めて会ったときと同じことしちゃった

あのとこのこと思い出すとまだドキドキしちゃう

だったら同じように対応しなきゃね

冬花のだれにでも優しいところが好きだって

誠司さん言ってくれたし



タ...タオル
そこですっ



いやあ
悪いね

シャワー
借りちゃって

えっ
あっ

ちよっと...っ



ゴウ...

ゴウ...



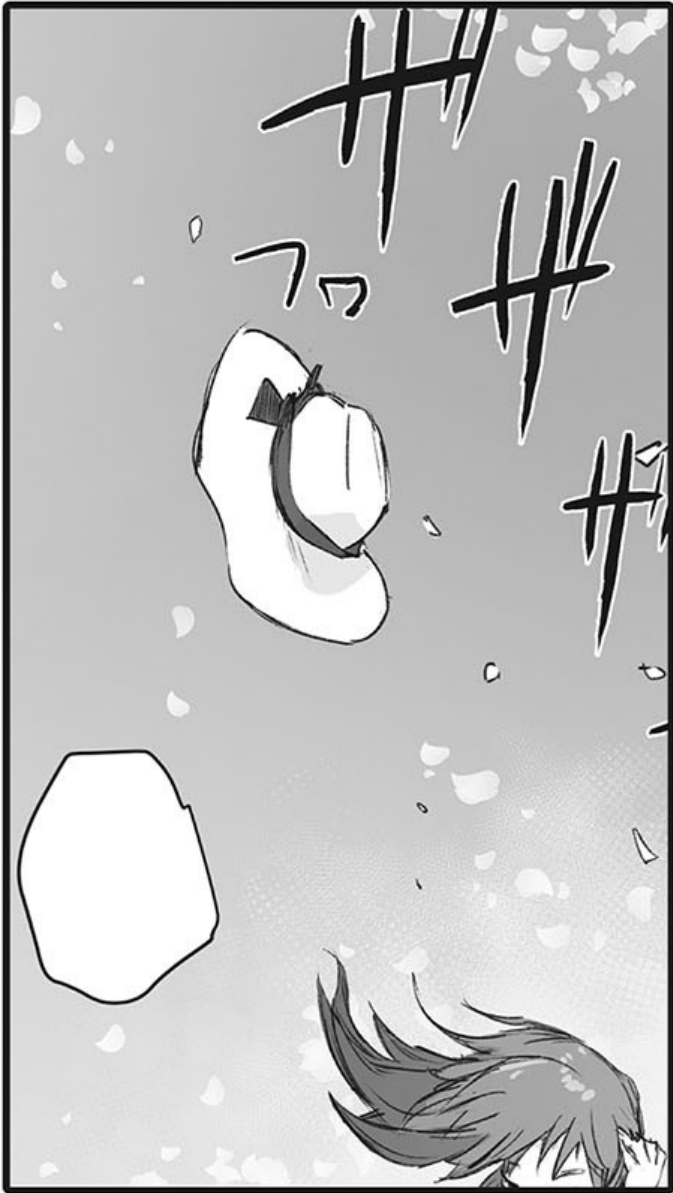
そうだ
自己紹介
まだだった

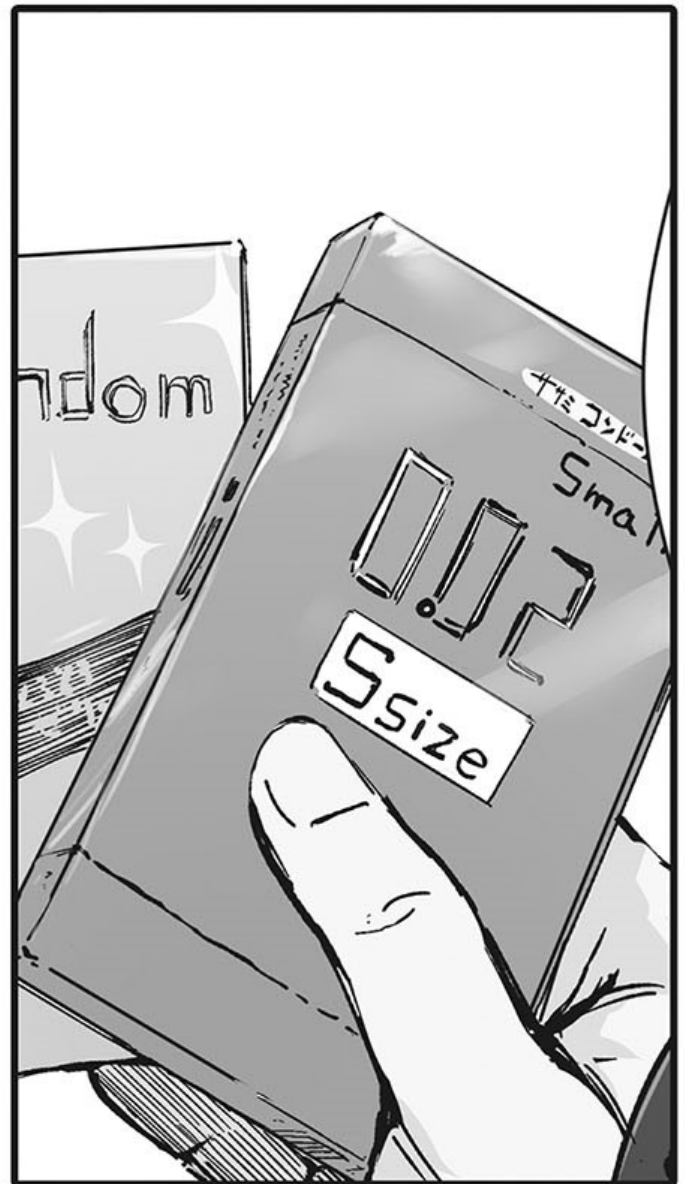
ああ
さんきゅ

俺の名前
はるかわしゅういち
春川修一



君の名は？







冬花ちゃんって
いい名前だよ

ねえ
冬花ちゃん

だから
今のこの状況は
誠司さんの責任も
少しはあると
思っています……

冬花ちゃんってばー
聞いているー？

帰ってきたら
ちゃんと一から
説明しますから
誤解しないで
ください

川に落ちて
シャワー貸して
もらってありがた
いんだけど
さすがに裸の
ままはちょっと
寒いんだけどなー

はあ……
早く乾燥終わらないかな……

川の冷たさは 春の訪れ

*Kawa no tsumetasa wa
Haru no otozure*

転春



今出しますから
ちよっと
待ってください

あ！

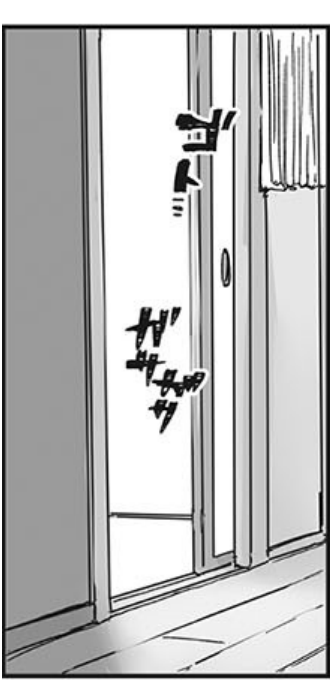


あき
あき

あごめんなさい
気が付かなくて



なにか着るものか
毛布でもないー？



…あれ？
どこ
いっちゃったんだろ



それより
いいもの
見つけちゃった
冬花ちゃん



あの…
ここ寝室なんで…
あまり…その

温かいお茶
いれたので
こっちで待つて
ください



こんなサイズの違う
コンドーム
取り揃えちゃって



ちがいます！
見てください
これしか使っ
てないんですから



いやいや
大丈夫だって
いつも今日みたいに
ほいほい男
連れ込んでやって
るんでしょ？

あそそれは
あの夫との
思い出の品で







や...

んごっ...



もっと
温まること
しようよ

えっ...
あのっ...

ちよ...と



なんにも
冗談なんて
言っていないけど?

ひっ

んごっ...

ちよ...と
つけちゃったし
使わないと
もったいないでしょ

じよ...
冗談は...

やめて
ください...

やだ...っ

ちよ...

ズリ
ズリ

やめてっ
くださいっ...



やっ…

おねがい
します…

どうし
ください…

んあっ!?

スルッ

あめ…

んっ…!



春川…さん!

わたし
結婚…
してるん
です…!

知ってるよ

でもいま
この家には
俺と冬花ちゃん
しかないよね

誰にも
言わなきゃ
絶対ばれないよ?

そついう
意味じゃ
なくて…



そうでしょ
だって
冬花ちゃん

違います
違います…

すっご
濡れてきてるけど

あ
あ
あ

スルッ



冬花ちゃんも
脱ぎなよ

だめっ

だめ
ですって

やっ!

スル

スル



あんな
嫌がないでよ
冬花ちゃん

いつ..
や...あ

大丈夫
だって

気持ちいい
ことしか
しないから

やっ!

やっ!

やっ!

スル!!
スル!!



絶対旦那より
気持ち
いいからさ

やっ!

やっ!

ギン

ギン

そんなこと
いわないでさ
ほら見てよ...

オレの全部
入れると
冬花ちゃん の
ここまで
届いちゃう

やっ!

そ...
そんなわけ...
ないです







びん

びん

んっ...

これ...

びん

んっ

びん

だめ...

んっ

びん

びん

あっ

あっ

あっ

や...

はぁ...

あんっ

あんっ

あんっ

あんっ





はっあ...

すっ

はっ

はっ

んっ...

ぬちゅ!!

あっ...

や...た

ぬちゅ

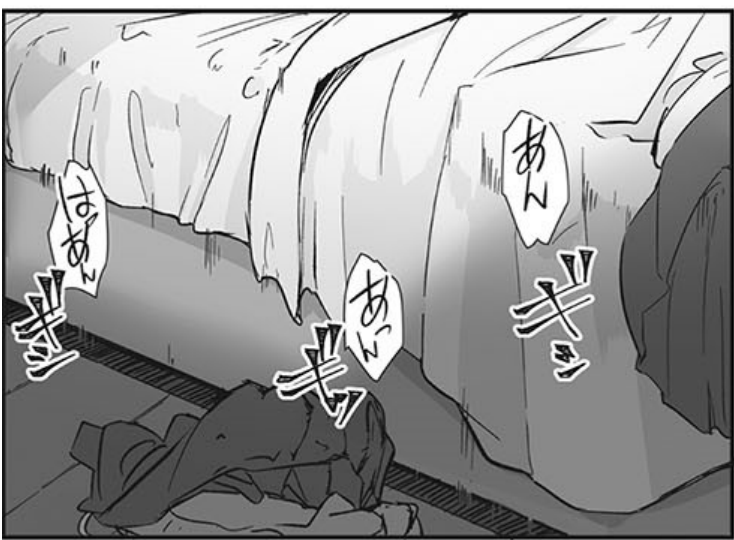
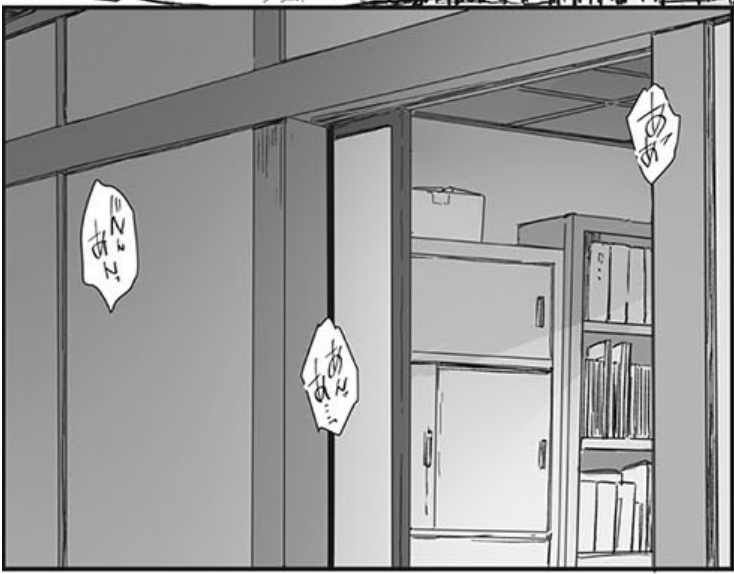
はっ

はっ

あっ...

ぬちゅ...

はっ







なにっ…
これ…!?

奥から…
なにがへん…!!!

やだっ

まっ…
て! 変なの…

だめっ…だめ
こわい…

気持ちよすぎて
おかしく…
なっちゃう

いっ…
やっ…あ
きっちゃう…

ほら
そのまま
気持ちよく
なっちゃうえ

大丈夫
イキそう
なんだろ?

よしっ
イケっイケっ
冬花

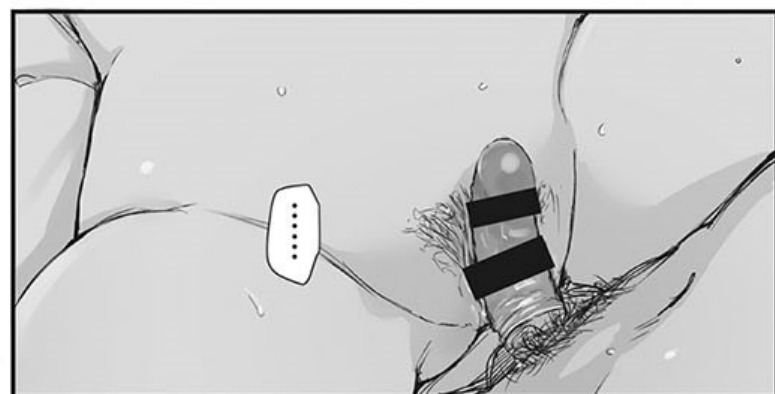
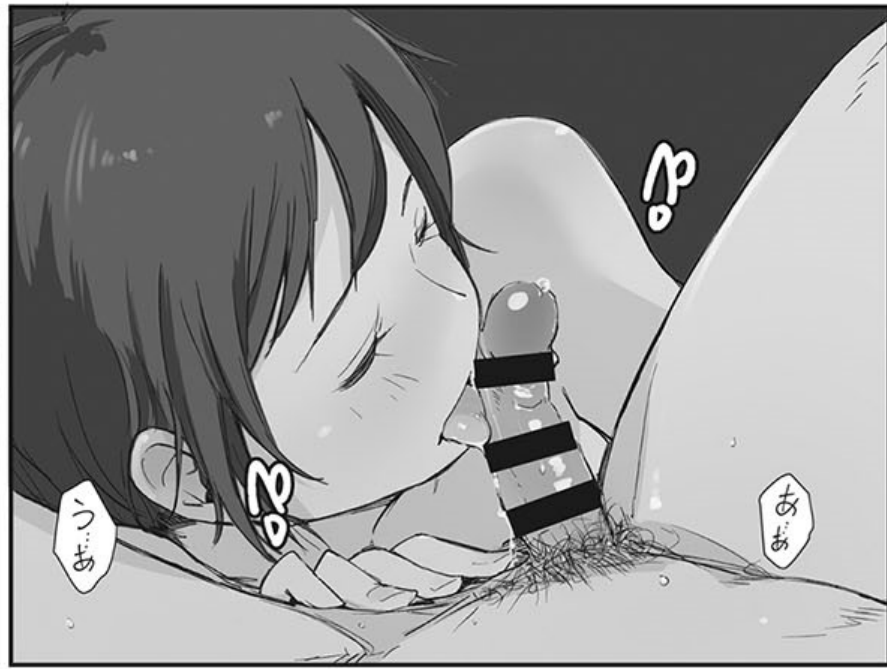
オレもイク…

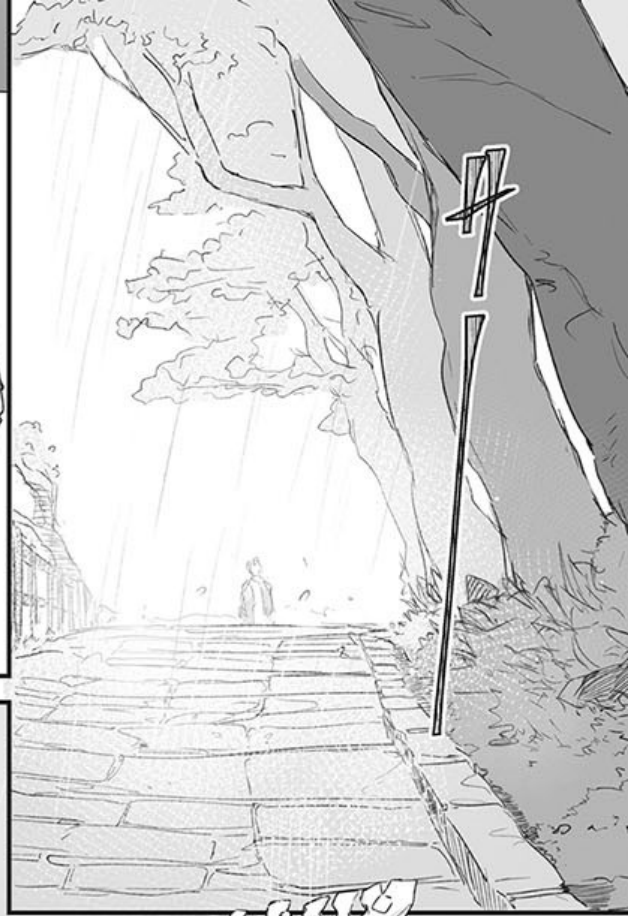
インソク

グセ











な...なにしてく
るんですか...っ
なんで傘...
さしてないん
ですか...っ



じゃあさ
その傘に
入れてくれる？

風邪...
引いちゃい
ますよ...っ

...

川の冷たさは 春の訪れ

Kawa no tsumetasa wa
Haru no otozure

結春



シャワー
借りて
いいよね？

ふー
まさかこんな
降るなんて
思わなかったな
ありがとうね
冬花ちゃん



?
いや
どうしてって
言われてもね…



あなたは どうして…

どうしてそんな普通に
してられるんですか…



夫とセックスしてるときも
あのときのこと
思い出してしまって…
ちゃんと集中して
気持ちよくできないんです



あなたに…
無理やりされてから
すくもやもや
するんです…



わかってるん
ですか？

あなたのしたことって
ほとんどレイプと
同じですよ…？



夫のこだけ想って
愛し合いたいのにな...っ
ぜんぜんスツキリ
できなくて...

わ...笑わないで
ください

あなたの
せいですよ...



ごめんごめん
そんなつもりじゃ
なかったんだ

それで
俺はどうすれば
いいのかな?

...それは
もう一度...
こうして
あなたに会ってて...

あなたが
わたしにとって
別に特別な人
じゃないと...

この前のこと
だって...

そんな思い悩む
ほどのことじゃ
なかったと...

思いたくて...



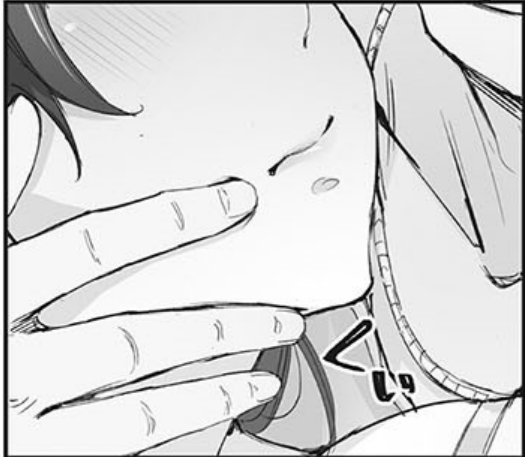
了解
わかった

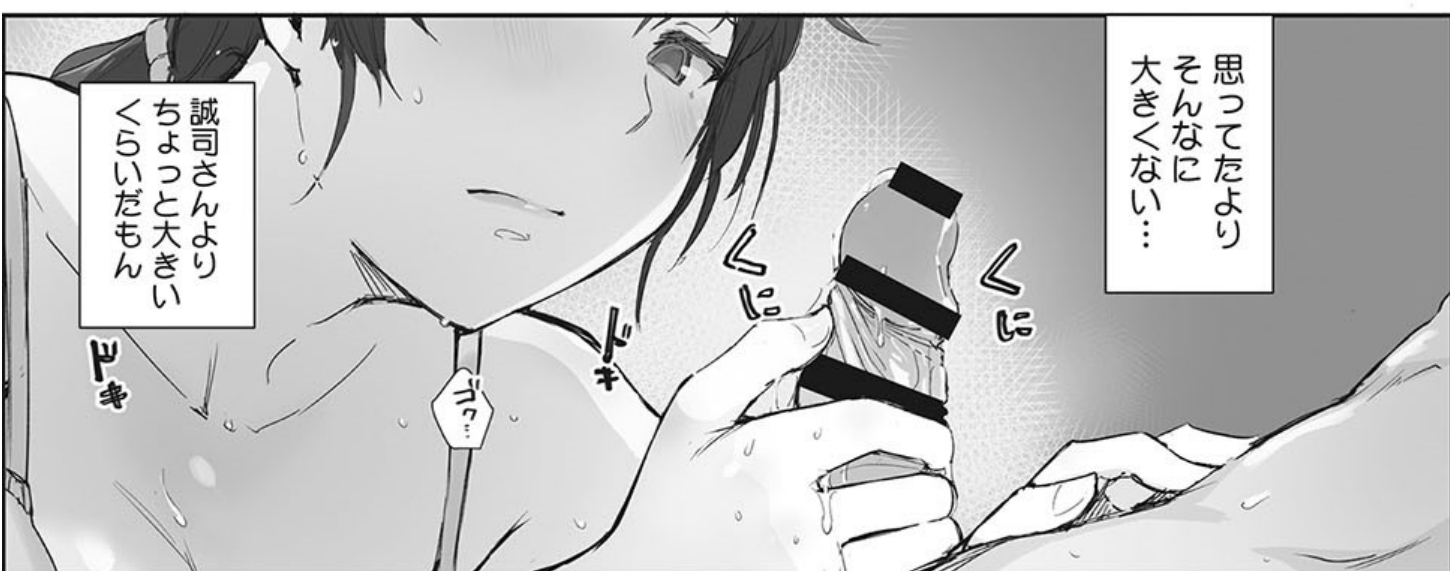
要するに
確かめたいん
だよ

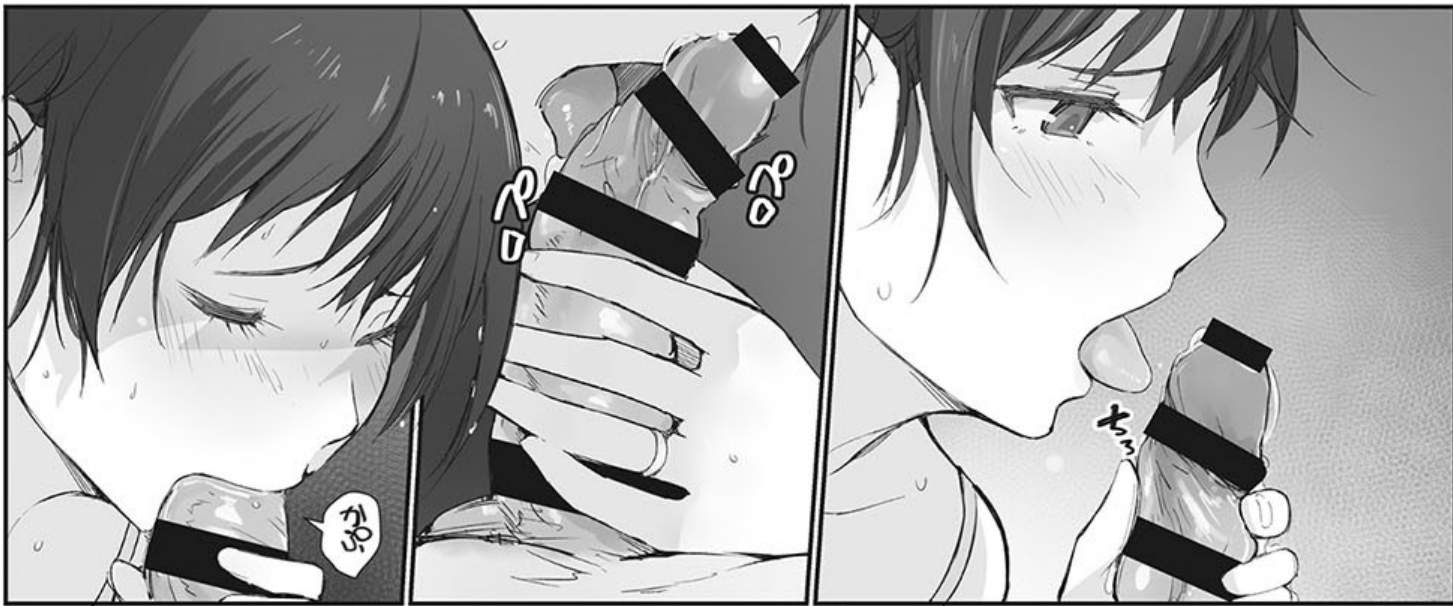
この前のことが
特別なことじゃ
なかったって

.....っ

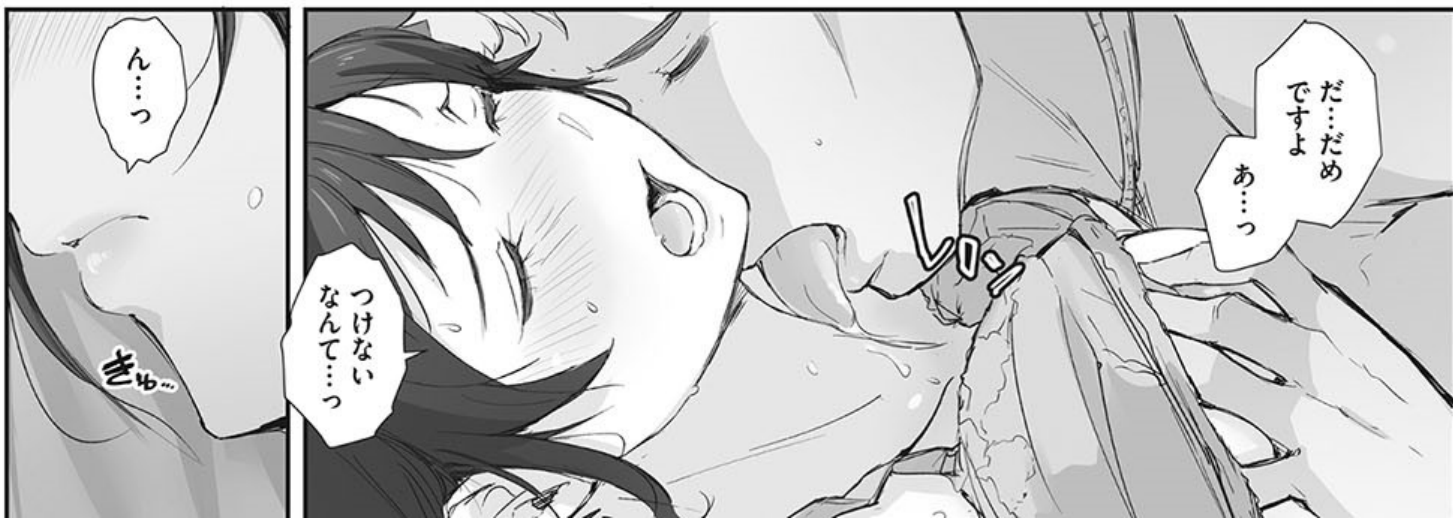
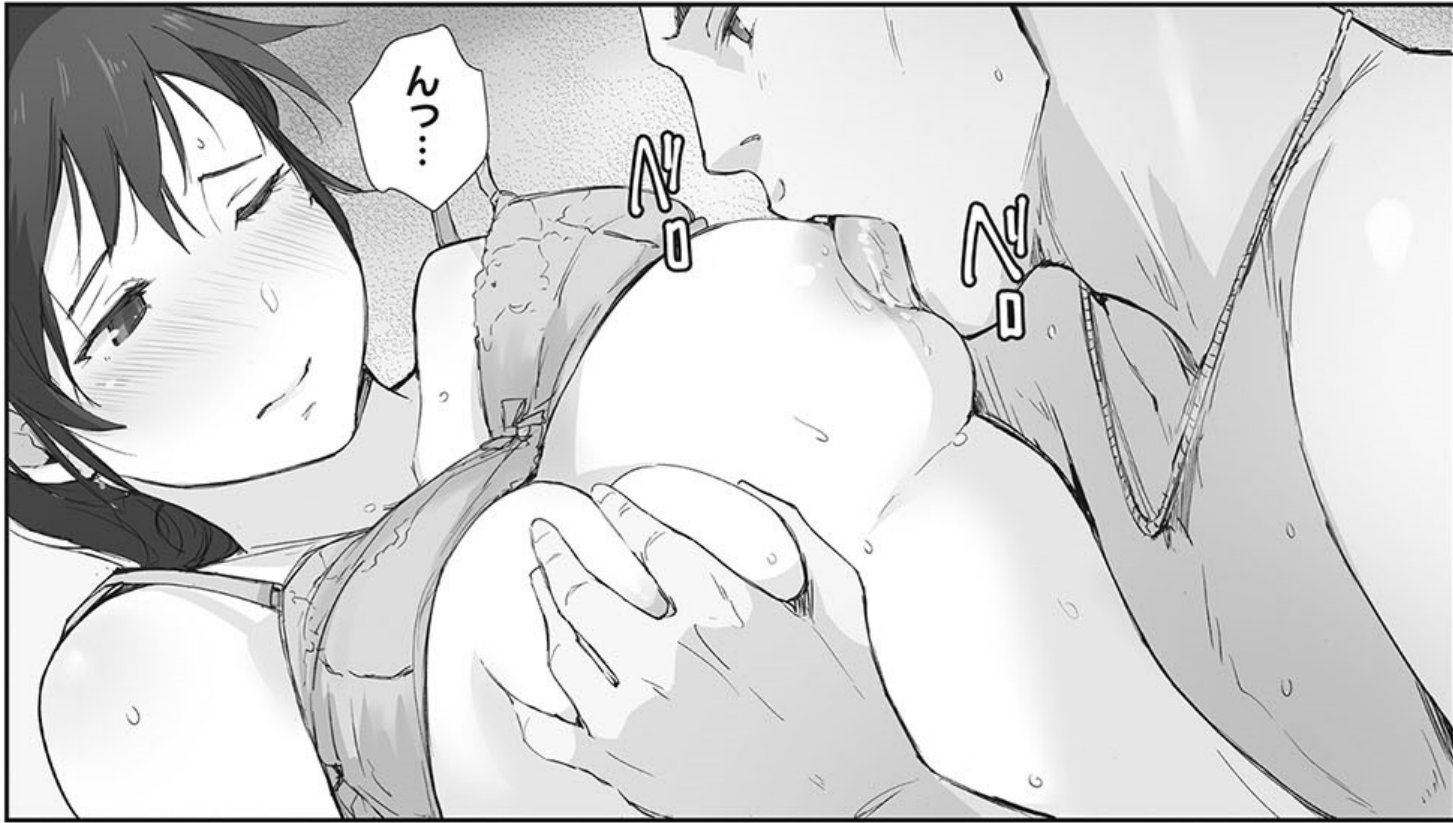
.....はい













したこと
ないんですから...

夫とも
...

お...



ズ
ズ
ズ

へー
じゃあ
冬花ちゃんの
初生いただきました

あ...

え...?

ちよっ...

だっ
だめ...っ
ですっ...っ...っ

待ってっ...

ぬっ

くち
くち
くち



んっ
…だめ…え

あぁ
あぁ

あぁ
あぁ

ズッ
ズッ…

んん…

ゾッ
ゾッ

ズッ…

んあ…ああ…

ふう…

ズッ
ズッ…



どう
冬花ちゃん
俺の全部
入ったけど

は…あつ…

これが
欲しかった
んじゃない？

はあつ…

ち…ちが…
んっ

やつ…あつ

んん…

じゃあ
動くね

ぬい
ぬい
ぬい

ビク

ビク



待っ…て

んっあ

んっあ

ツツ…ツツ…ツツ



だ…っめ

ツツ

あ

ツツ

ツツ

ツツ

んっあ

なまは…
だめっ…

なの…っ

あ

ツツ

ツツ

んっあ

ツツ

でも冬花ちゃん
の膣内ななか

ヤバいくらい
ぐちよぐちよ
だよ？

ほら
すげーエロい
音してる

ちが…

そんなの…

ちが…う



いつでも
イツていいよ
冬花ちゃん

何回でも
イカせて
あげるからさ

今日は
俺とじゃないと
できないこと
いっぱいしようよ

なんで…
だめ…

やだあ…っ

そんなの…
なの…っ

だめえっ…!

だめ…っ

あっあっあっ…っ

イ…っ

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…

あ…あ…









ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ

あゝあゝ

ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ

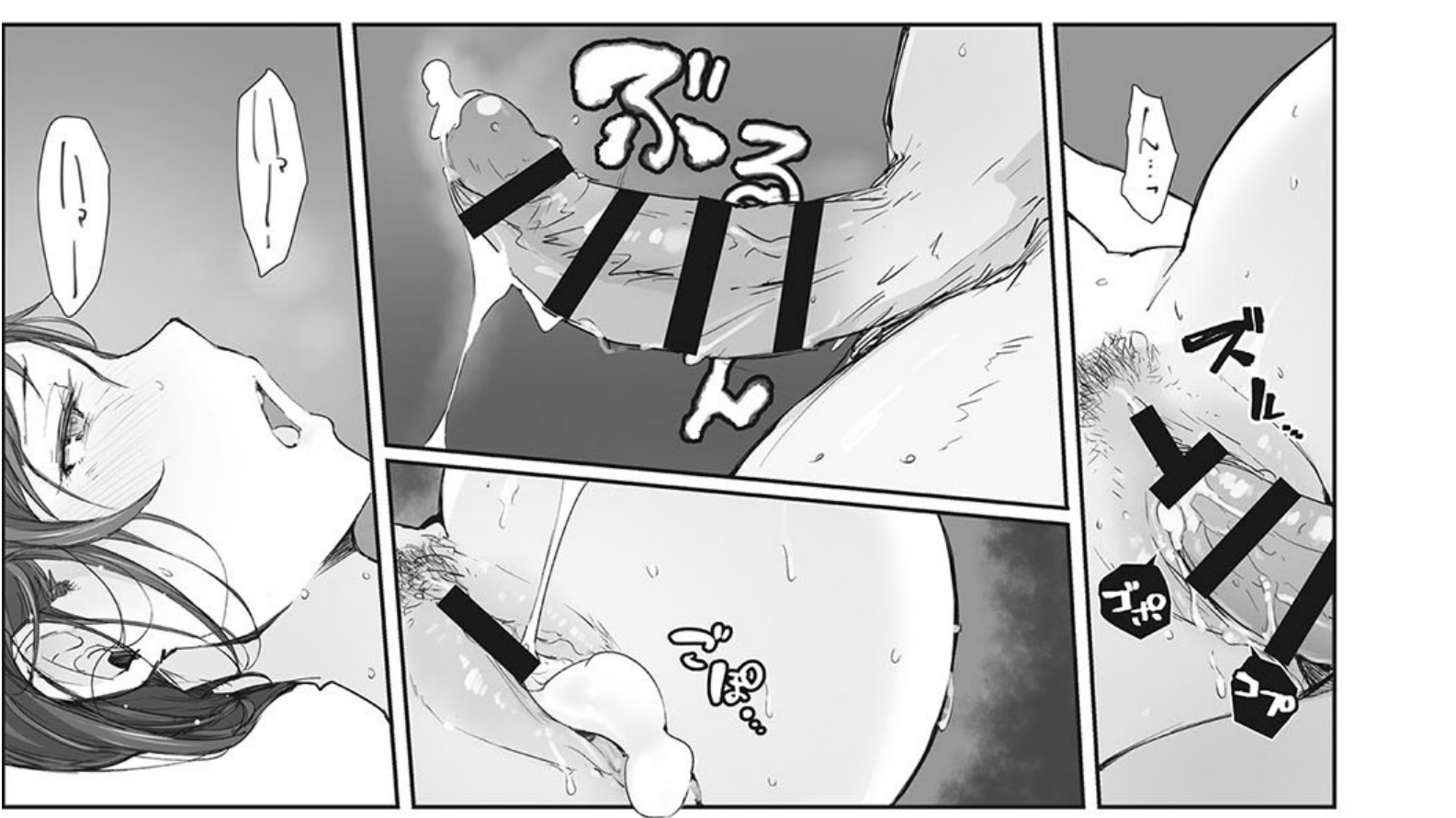
あゝあゝ

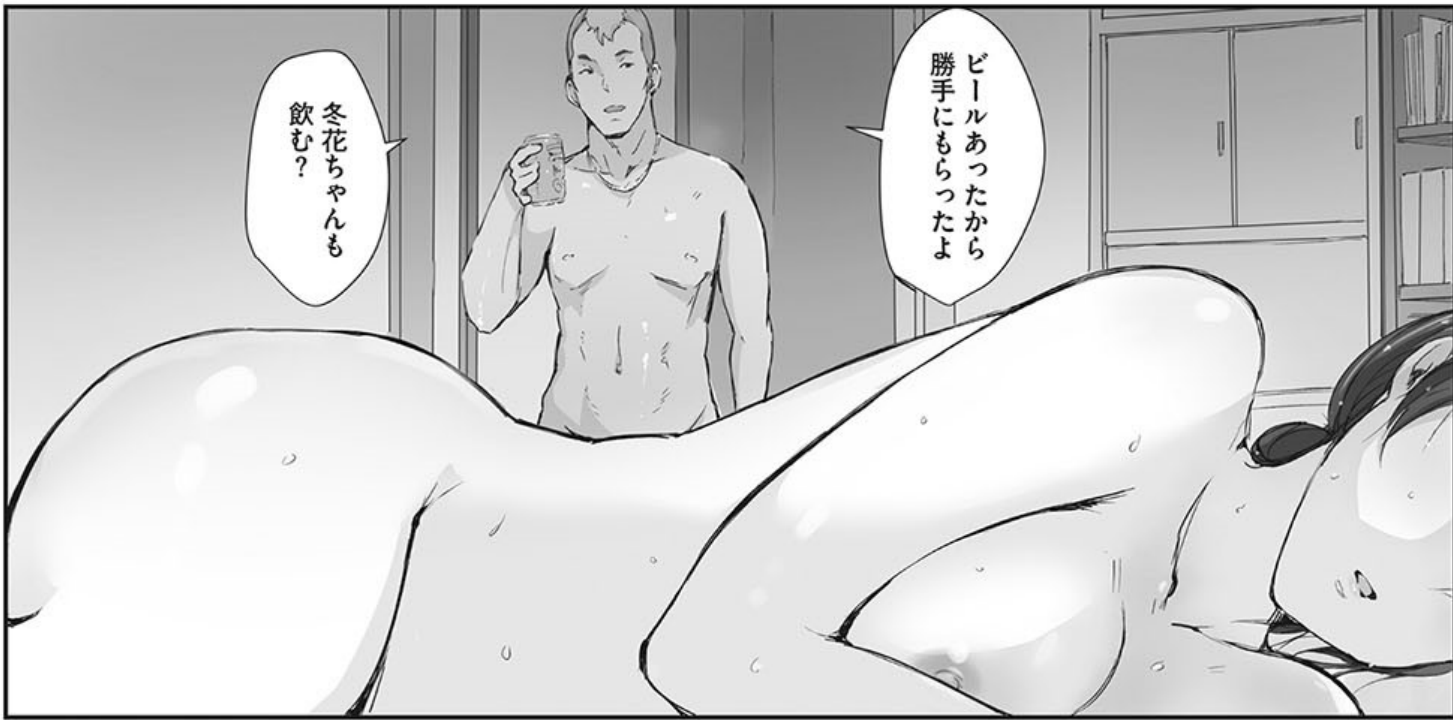
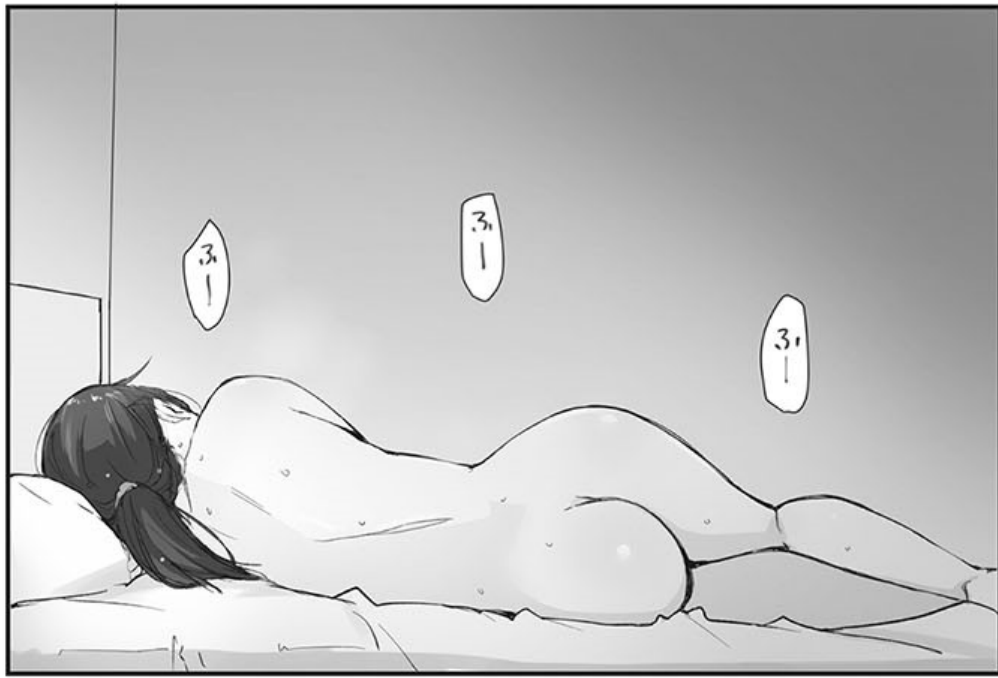
ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ

ヒュッ









こんなに
気持ちいいの

ああ...やっほ...
ぜんぜん違う...

は

は

は

ぎゅ

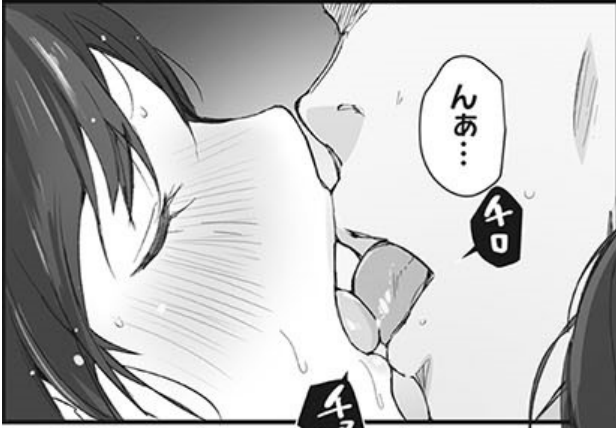
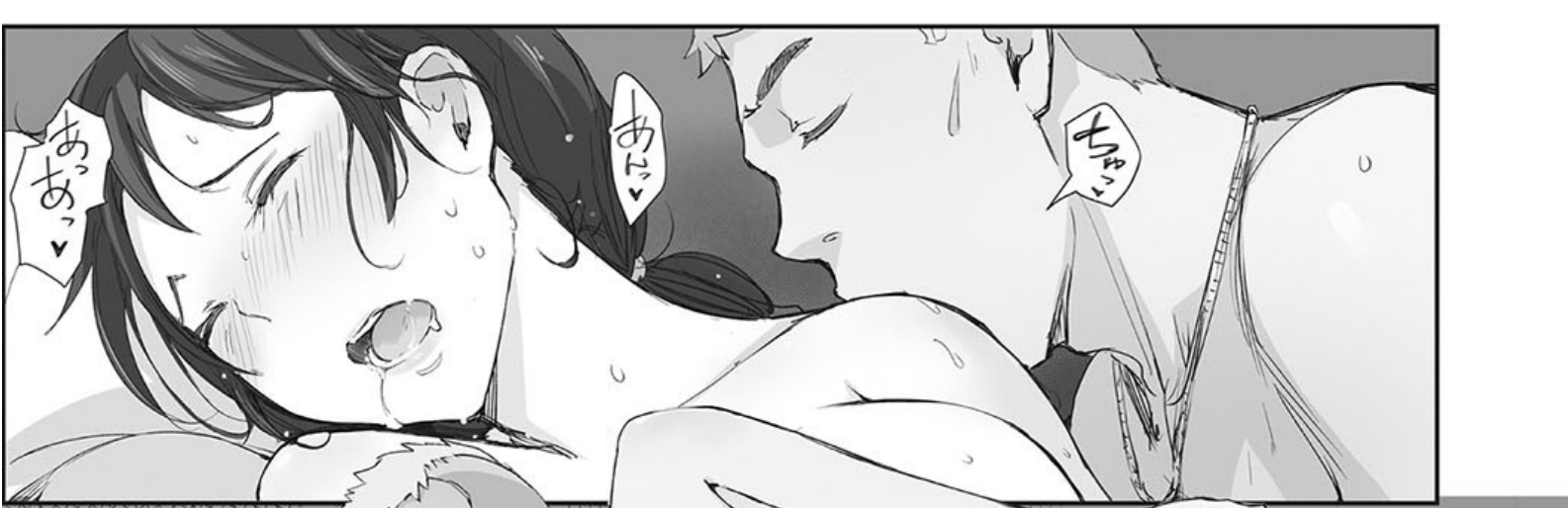


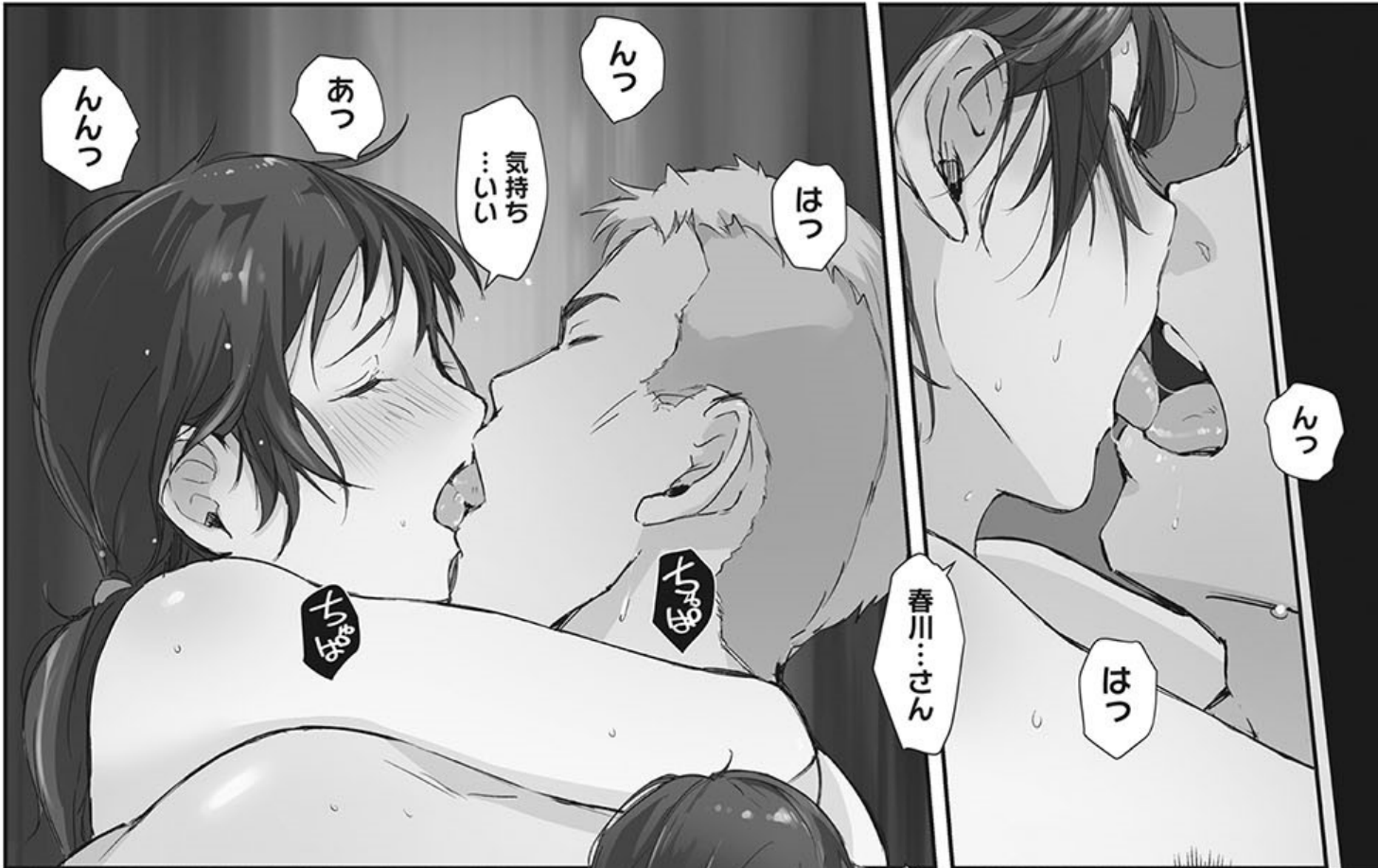
誠司さんじゃ
だめなんだ...

あ

あ

あ







イクよ
冬花ちゃんっ

うん...っ
いじょうっ

おっ...っ

おっ...っ

あ...あ...あ...

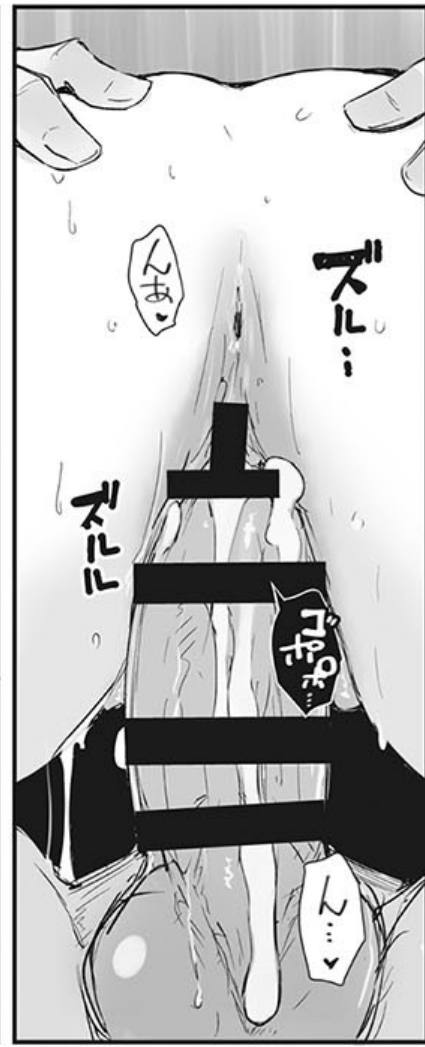
あ...あ...あ...
ん...ん...ん...

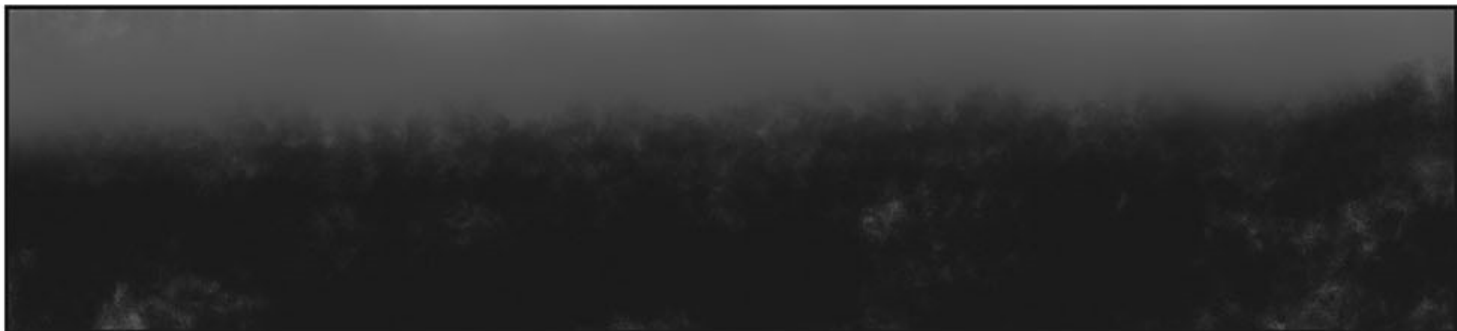
あ...あ...あ...

ん...ん...ん...
ん...ん...ん...

ん...ん...ん...
ん...ん...ん...

ん...ん...ん...

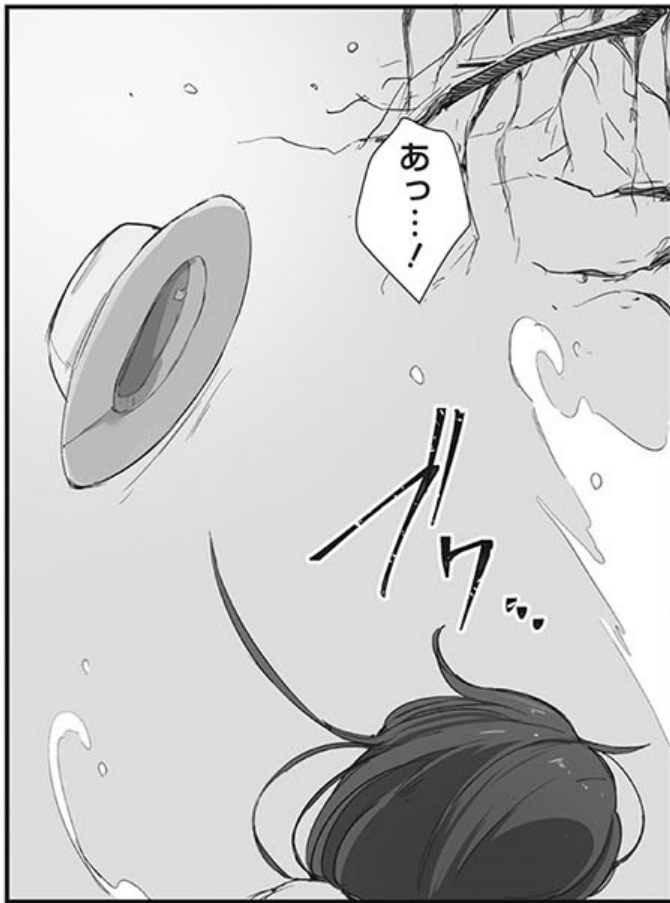








もーまた…



あ…



ガッ




無理に追いかけていいからね

あーあ…
今日は
風無いと
思ってたのに

また川に
落ちちゃったら
あぶないから







どうもこんにちは、あらくれです。
「そして人妻は寝取られた。」を
お買い上げありがとうございます。
前回の単行本タイトルと合わせようと悩んだ末に
とてもシンプルに行き着きました。
考えすぎて「寝取られ紀行・人妻物語-全国版-」や
「シン・人妻は寝取られた」とか
思いついてましたね。

タイトル通り今回も人妻ばかりの漫画です。
そして寝取られるお話。
前回と比べると物語としては3つしかありませんが、
ストーリーとエロシーンを両立させるため
ページ数を使いました。

「川の冷たさは春の訪れ」なんて4話構成です。大変なことですよこれは。
旦那はもういいから早く寝取られろと思いながら描きました。
「篠宮さんの憂鬱」では鳶山課長が有能だと
ヒロインにどう勘違いさせるかが悩みどころでした。
ちなみに会長の別荘ではかまどで飯を炊いてるわけではないです。

「志津香の海」はヒロインのおっぱいが大きい。とても大きいです。

それではまた。

2022.9.30





初出

篠宮さんの憂鬱
(コミックホットミルク濃いめ vol.33)

志津香の海
(コミックホットミルク濃いめ vol.35)

川の冷たさは春の訪れ 起春
(コミックホットミルク濃いめ vol.18)

川の冷たさは春の訪れ 承春
(コミックホットミルク濃いめ vol.21)

川の冷たさは春の訪れ 転春
(コミックホットミルク濃いめ vol.25)

川の冷たさは春の訪れ 結春
(コミックホットミルク濃いめ vol.28)

■この度は、あらくれ作品集「そして人妻は寝取られた。」をお買い上げ頂き、ありがとうございました。
ご感想・ご意見等ございましたら、下記までお送りください。

■お便り
〒171-8553
東京都豊島区高田3-7-11-4F
(株)コアマガジン 第2編集部
「メガストアコミックス」係

■メール
hotmilk@coremagazine.co.jp

皆様のお便りを心よりお待ちしております。

MEGASTORE COMICS

メガストアコミックスシリーズNo.700

そして人妻は寝取られた。

2022年10月14日 初版第1刷発行

[著者]…………… あらくれ ©2022 Arakure
[装丁]…………… 工藤雄介
[編集人]…………… 渡辺 修
[発行人]…………… 中澤慎一
[製版]…………… 株式会社山栄プロセス
[印刷]…………… 大日本印刷株式会社
[発行所]
〒171-8553 東京都豊島区高田3-7-11
株式会社コアマガジン
電話 (03) 5950-5100

ISBN 978-4-86653-645-3

この物語はフィクションです。実際の人物、事件、団体等とは一切関係がありません。日本の法律では、同意があっても13歳未満の者と性行為をすれば強制性交等罪に問われ、18歳未満の者と性行為をすれば都道府県の淫行処罰規定に該当します。本書の一部または全部を無断で複製複写(コピー・スキャン・デジタル化等)すること、または本書の複製物の一部または全部を無断で譲渡し、もしくは配信することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼して複製複写(コピー・スキャン・デジタル化等)することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反となります。

乱丁・落丁本は送料弊社負担にてお取り替えいたしますので、購入された書店を明記の上、弊社営業部までお送り下さい。ただし中古でお求めいただいたものはお取り替えいたしかねます。

「僕たち何も悪いこと
してないんですけどね」

そう言って取材に応じてくれたのは
都内在住の自称漫画家Jさん(44)のちんちんだ

「だって体の一部じゃないですか
手や足と変わらないですよ
鼻や耳と何が違うんですか」



怒ったり冗談を言ったり
表情を□□□□と変える彼に
取材陣は戸惑いを隠せなかった



※プライバシー保護に関係なく
修正をかけています

ポーン...

我々はこのまま取材を続けてもいいのか？

「僕だって頑張ってるんですけどね
やるせないですよ…」



熱く語った後
急にしよんぼりとして
しわしわで悲しげな表情をする彼

社会の生きづらさを感じさせずにはいられない

取材を終え帰ろうとしている時に言った
編集長の一言が耳に残っている



「こりや修正が大変だぞ！」



おのの
まじまじ